



Next Tourism Seminar

Theme 02

観光地経営の高度化

2023.10.23 Mon.



稼ぐ観光を実現する為の 福井県観光DXの取り組みについて

公益社団法人 福井県観光連盟 (福井県DMO)

観光地域づくりマネージャー

(CMO (Cheap Marketing Officer))

佐竹 正範

公益社団法人 福井県観光連盟（福井県DMO）

観光地域づくりマネージャー 佐竹 正範

（紀尾井町戦略研究所株式会社からの出向）

出身 : 福井県あわら市

大学時代 : 神戸

社会人 : 東京

直近 : 北海道 & 東京

現在 : 福井県 & 東京

趣味 : サーフィン

2000年にヤフー（株）に入社。広報、ブランドマーケティング、CSR等を担当し、東日本大震災以降は、ITを活用した地域活性化を担う地方創生プロデューサーとして自治体をサポート。2015年より、内閣府などが後援する「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会」の幹事長を務め、地域商社協議会の運営なども行なっている。2016年より3年間、総務省の地域おこし企業人として北海道美瑛町に出向し、政策調整課長補佐として地域DMO「丘のまちびえいDMO」の立ち上げを行い、同DMOのCMO（Chief Marketing Officer）として従事。独自CRMの構築を行うなどしてデータオリエンテッドなDMO戦略を推進し、観光によるまちづくりを展開。2020年に紀尾井町戦略研究所（株）に転籍。2021年8月から公益社団法人福井県観光連盟に出向し、福井県の観光地域づくりマネージャーとして、令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、観光で「稼ぐ」地域づくりを推進する福井県の観光振興の旗振り役として活動中。



はじめに



福井県観光ビジョン（令和2年作成） 数値目標

		現状値 (平成30年)	目標値 (令和6年)
定量 目標	観光消費額 【福井県観光統計】	1, 3 1 3 億円	1, 7 0 0 億円
	観光客入込数 【福井県観光統計】	1, 6 9 7 万人	2, 0 0 0 万人
	延べ宿泊者数 【宿泊旅行統計調査（観光庁）】	4 0 6 万人	5 1 0 万人
	外国人延べ宿泊者数 【宿泊旅行統計調査（観光庁）】	7. 6 万人	4 0 万人
	来訪者満足度 【福井県アンケート調査】	4 6 %※	6 0 %
定性 目標	観光関連サイトへの事業者の登録・県民の投稿件数を増やす		

※令和元年調査（直近1年間に本県に旅行経験のある人のうち、7段階評価で上位2段階（大変満足・満足）と回答した人の割合）

福井県観光連盟（福井県DMO）の活動



宿
泊

>

食
事

>

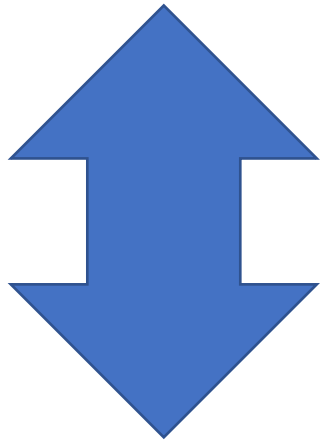
体
験

>

自
然
・
歴
史

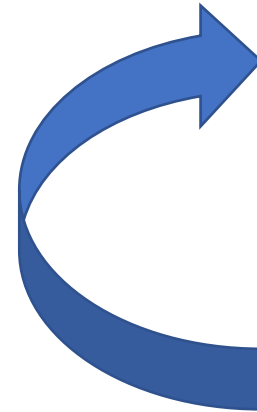
稼ぐ観光地域づくりの推進

キャッシュポイント
(宿・食事・体験)



集客ポイント
(歴史・自然・フォトスポット)

顧客満足度
(推奨意向)



ファン作り
(リピーター)

福井県DMO（福井県観光連盟）の活動

1）観光で稼ぐプレイヤー支援

- ▷ 商品の磨き上げ
- ▷ 商品化 / 商材開発 / ツアー造成

2）市町観光協会や地域DMO（設立）の支援

（プレイヤーの事業環境整備のため）

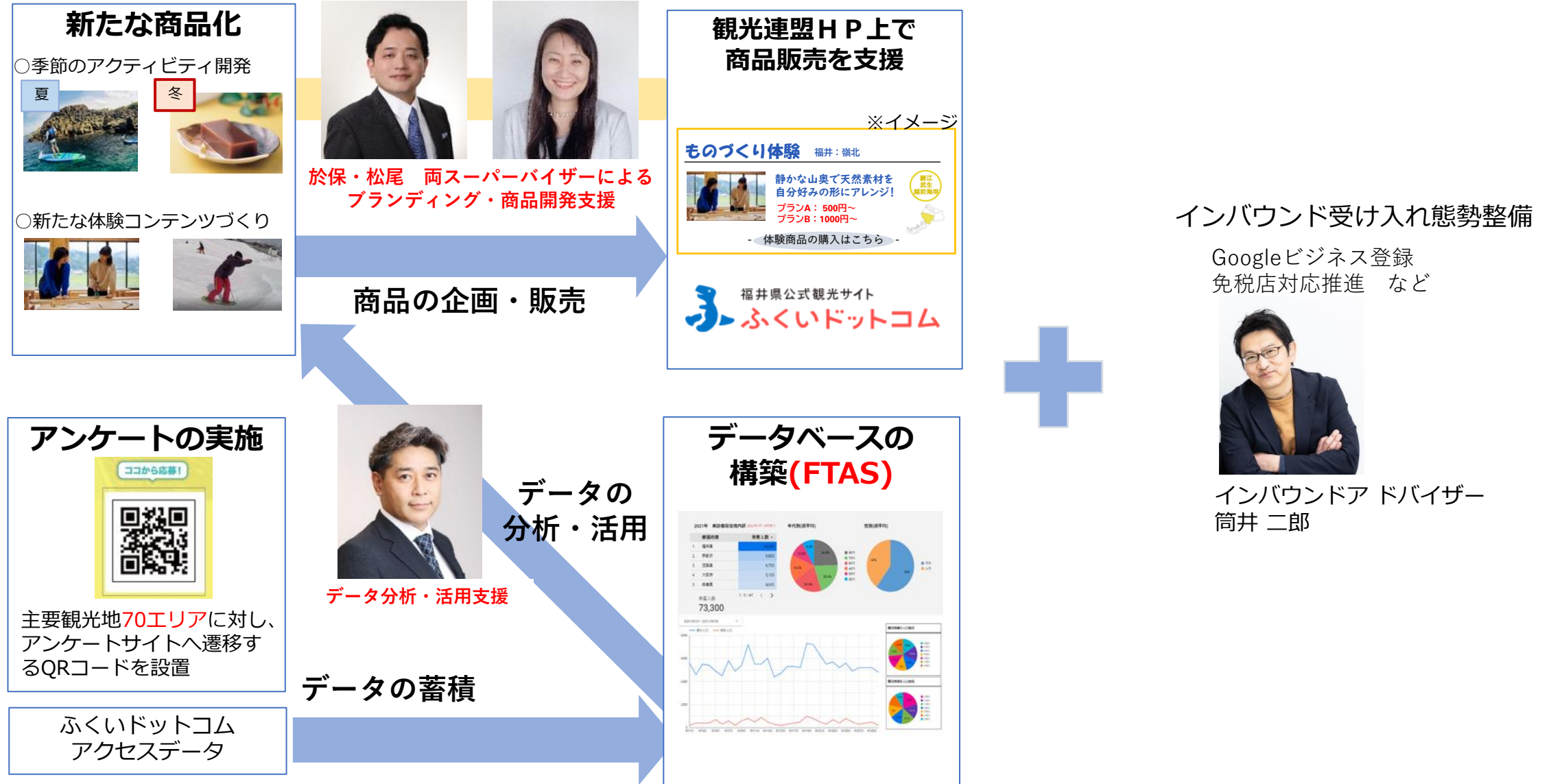
- ▷ 市町の地域DMO設立に向けた勉強会など
- ▷ 観光人材の育成



3）観光マーケティングデータの提供

- ▷ データに基づく観光地域づくりの推進

観光で稼ぐプレイヤー支援



あるべき姿

戦略

戦略

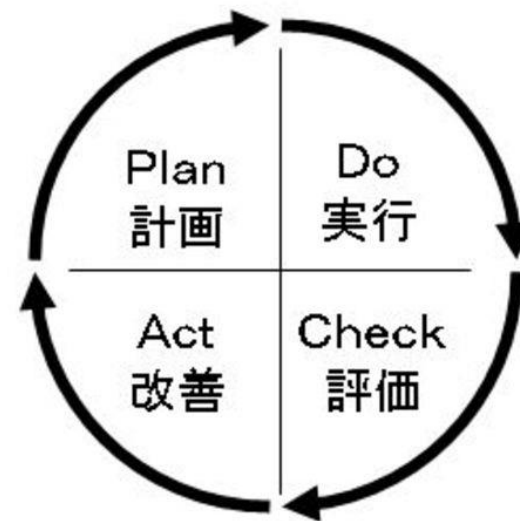
...

アクション

アクション

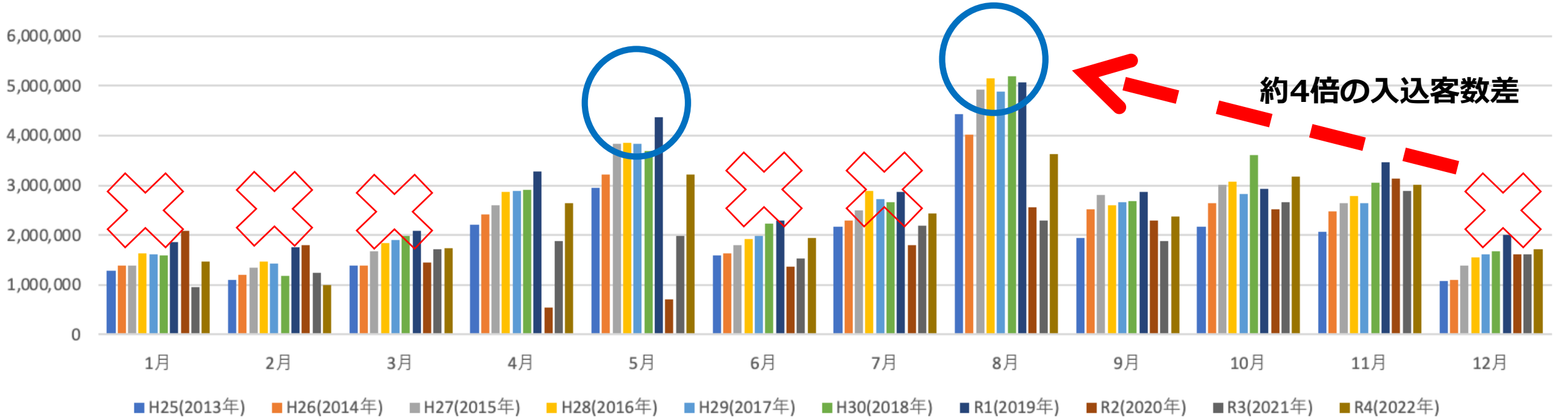
...

現状把握



入込客数

平成25年-令和4年 福井県の月別入込客数

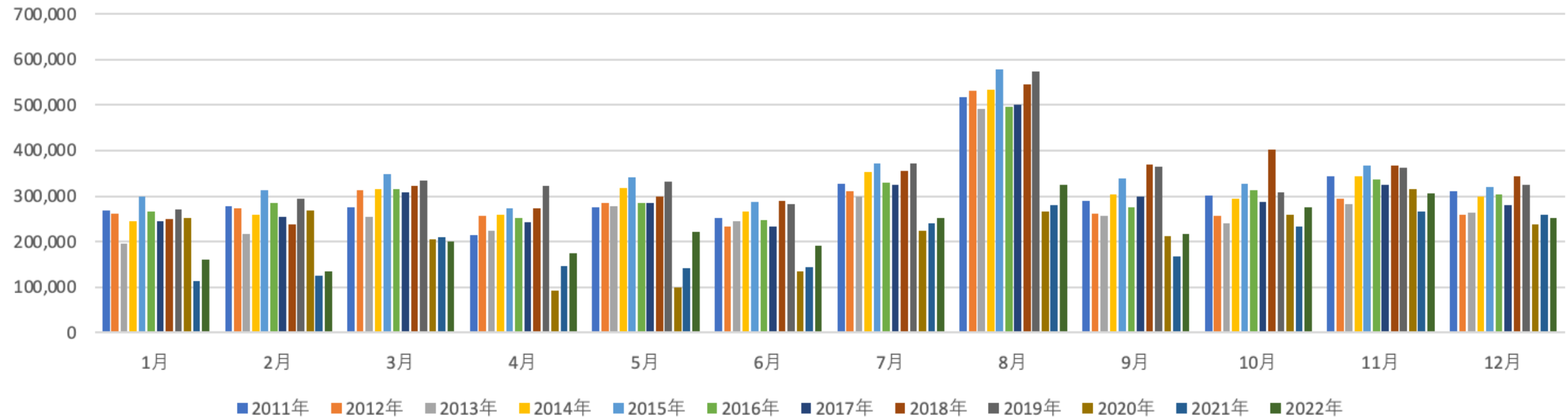


月毎入込客数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013年)	1,275,060	1,109,115	1,377,196	2,199,496	2,940,502	1,586,870	2,177,706	4,430,358	1,935,743	2,170,060	2,064,633	1,075,369
H26(2014年)	1,384,011	1,192,777	1,379,666	2,410,000	3,216,439	1,629,386	2,291,031	4,012,199	2,524,718	2,649,700	2,472,055	1,091,047
H27(2015年)	1,395,748	1,350,497	1,680,488	2,596,566	3,831,094	1,805,051	2,496,714	4,931,337	2,813,350	3,018,396	2,645,143	1,391,760
H28(2016年)	1,638,013	1,473,479	1,830,491	2,863,542	3,856,277	1,928,231	2,891,203	5,153,307	2,608,838	3,062,485	2,794,929	1,555,716
H29(2017年)	1,614,439	1,419,716	1,901,460	2,883,847	3,829,906	1,988,672	2,713,723	4,880,958	2,669,080	2,822,666	2,631,484	1,604,608
H30(2018年)	1,597,195	1,179,152	1,976,505	2,901,278	3,696,581	2,220,080	2,664,248	5,197,329	2,678,719	3,608,070	3,042,352	1,676,036
R1(2019年)	1,857,852	1,755,244	2,088,593	3,279,716	4,368,679	2,300,074	2,866,544	5,068,729	2,873,702	2,918,958	3,471,811	2,009,198
R2(2020年)	2,088,085	1,807,336	1,458,591	534,017	701,109	1,356,431	1,793,826	2,556,689	2,288,852	2,509,495	3,126,878	1,612,423
R3(2021年)	957,613	1,240,982	1,717,280	1,881,441	1,992,047	1,537,640	2,192,023	2,297,175	1,873,032	2,669,916	2,881,794	1,606,799
R4(2022年)	1,461,065	989,079	1,746,041	2,645,359	3,213,647	1,937,226	2,443,774	3,620,702	2,374,133	3,184,985	3,004,322	1,718,786

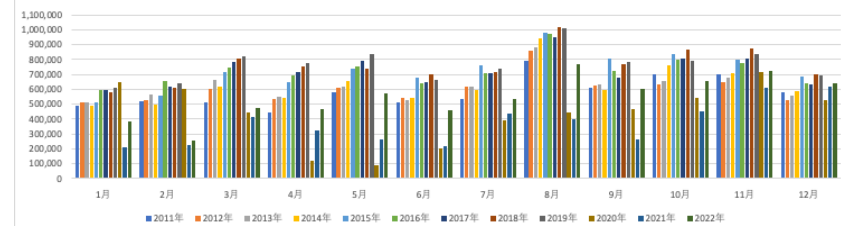
入込の平準化が必要
(1月、2月、3月、6月、7月、12月の誘客強化)

宿泊延数

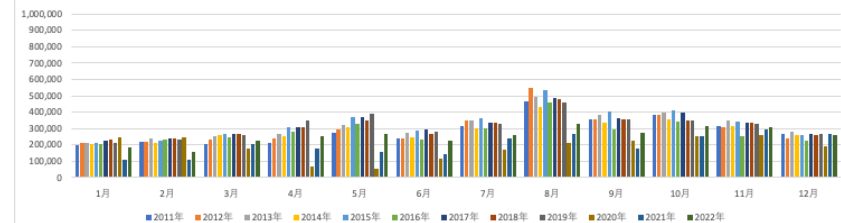
2011年-2022年 福井県の月別宿泊客数



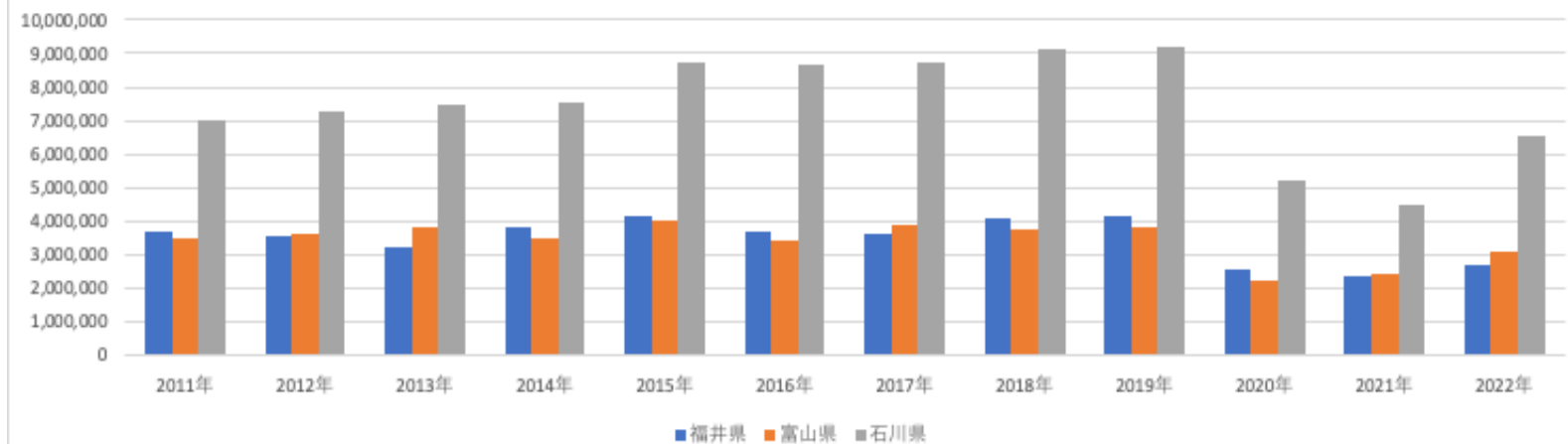
2011年-2022年 石川県の月別宿泊客数



2011年-2022年 富山県の月別宿泊客数



2010年-2022年 宿泊データ北陸三県比較



現状把握：観光の見える化（属性、目的、消費額、交通手段、満足度など）

来てくれてありがとう ふくい旅
答えてHAPPINESS プレゼントキャンペーン

福井県内の観光エリア（約90箇所）にQRコード設置



日毎のアンケート協力数

2022年度 **18,726**件
(2022年4月28日～2024年3月10日)

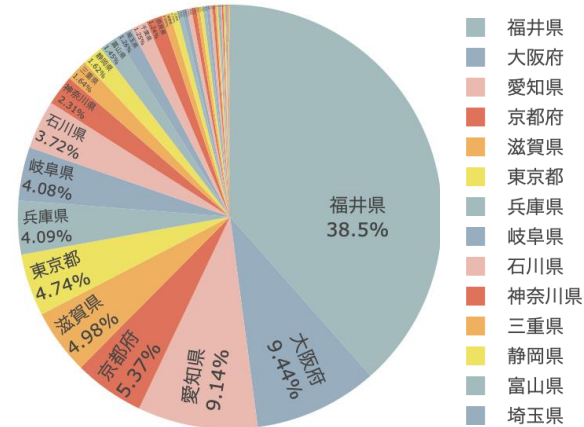
2023年度 **11,755**件
(2023年4月28日～2024年9月30日)

<https://39-fukui.com/>

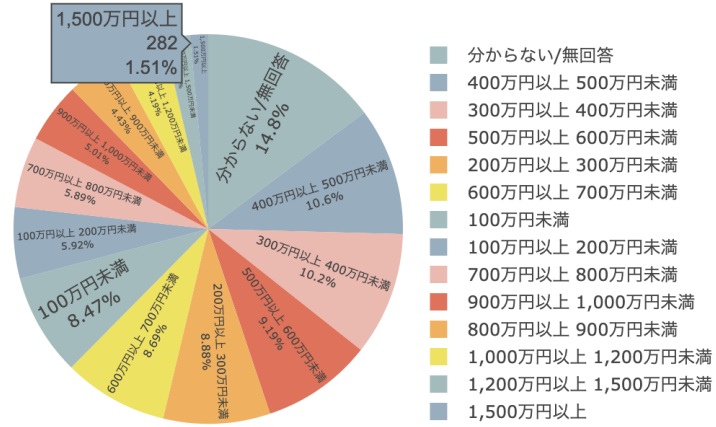
QRコードを読み込み、アンケートにお答えいただき、応募いただいた方の中から、抽選で福井県グルメギフトカタログが当たるキャンペーン

2022年4月28日～2023年3月11日 アンケート回答数 18,726件

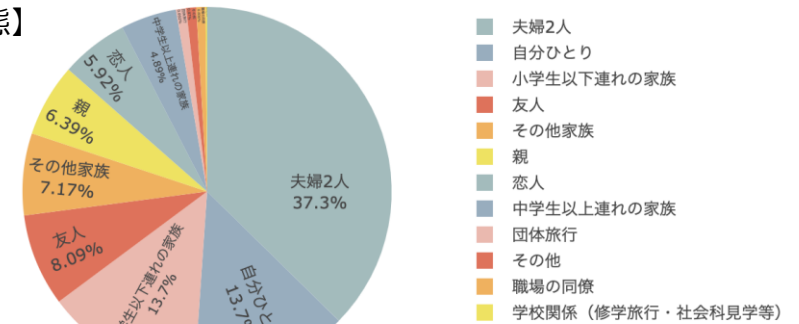
【発地】



【世帯年収】



【旅行形態】



■ 国内宿泊旅行の同行形態（単一回答／一人当たり最大3回までの旅行件数）

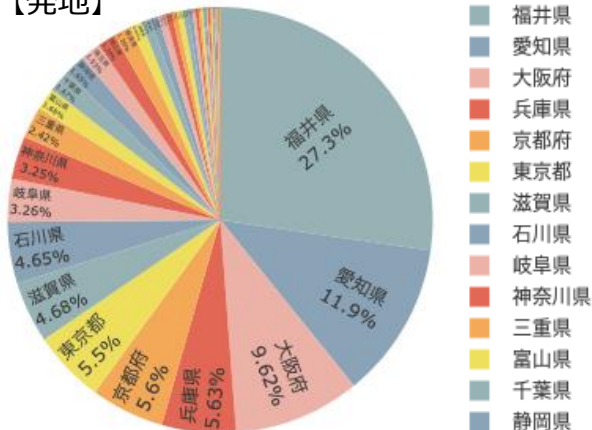
一人旅	恋人との旅行	夫婦2人の旅行	小学生以下連れの家族旅行	中学生以下連れの家族旅行	中学生以上連れの家族旅行	その他家族旅行	友人との旅行	職場やサークルなど団体旅行	その他
19.8	8.6	25.0	11.3	4.1	9.0	8.6	11.6	1.2	0.8

単位 (%)

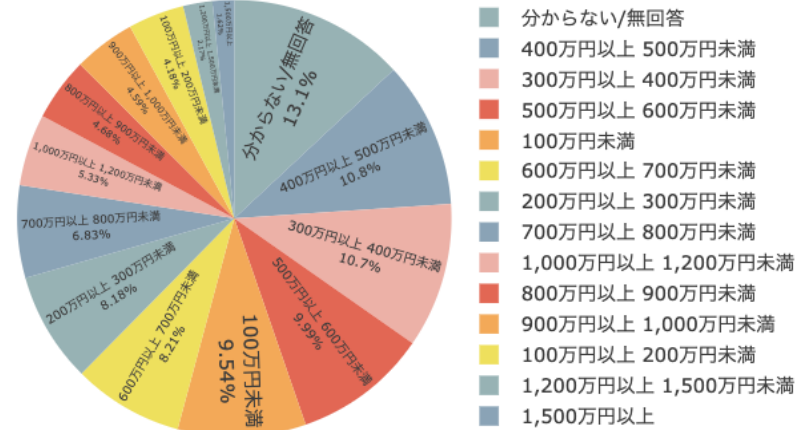
〔じゃらん宿泊旅行調査 2023〕

2023年4月28日～2023年9月14日 アンケート回答数 10,755件

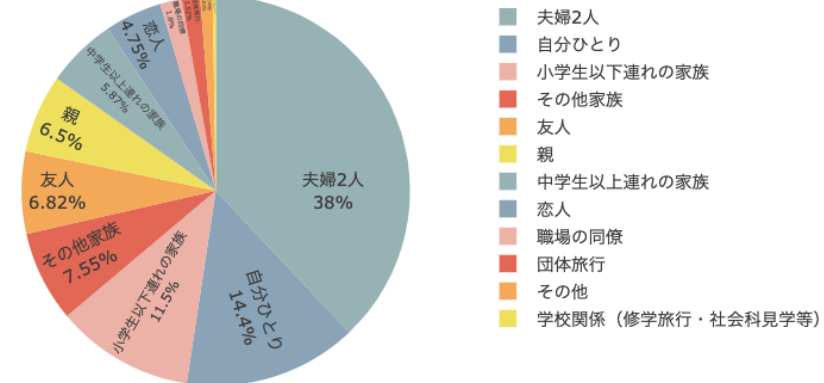
【発地】



【世帯年収】

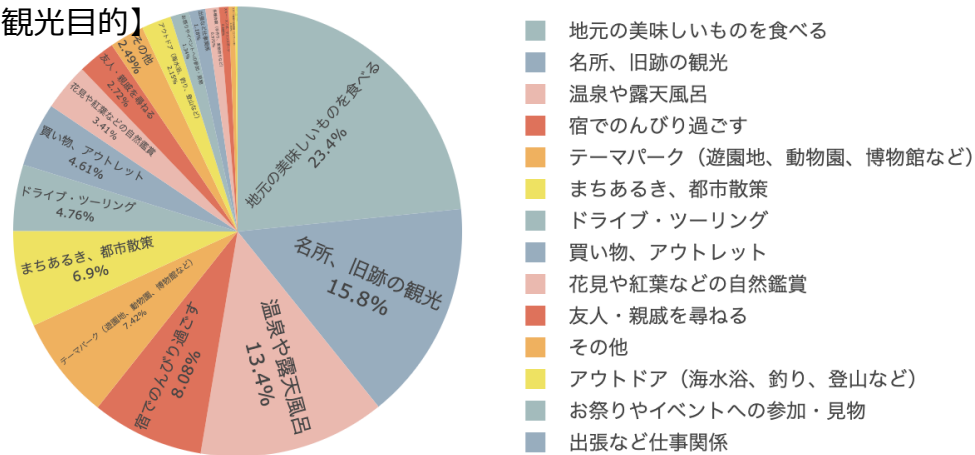


【旅行形態】

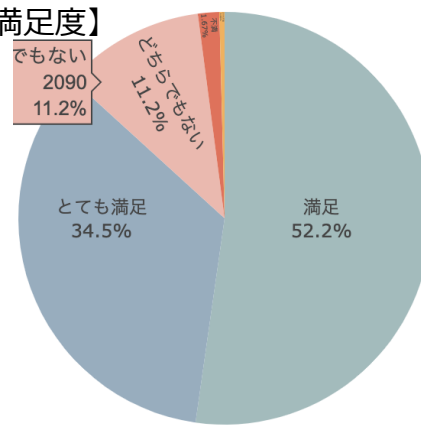


2022年4月28日～2023年3月11日 アンケート回答数 18,726件

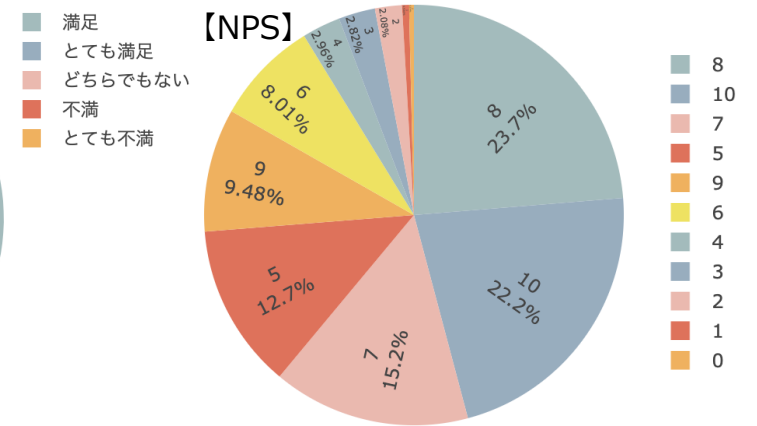
【観光目的】



【満足度】

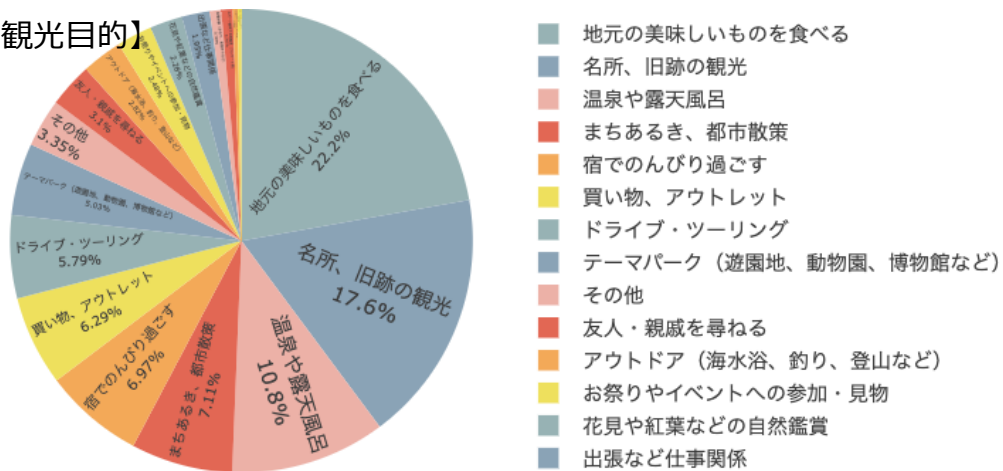


【NPS】

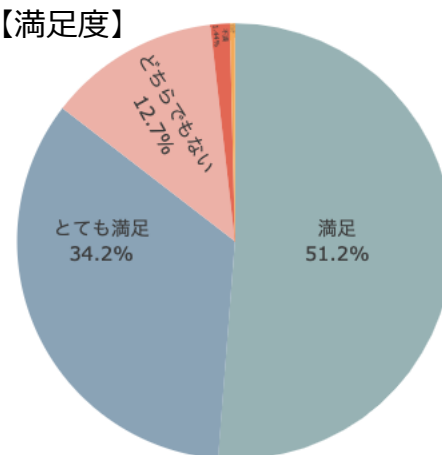


2023年4月28日～2023年9月14日 アンケート回答数 10,755件

【観光目的】

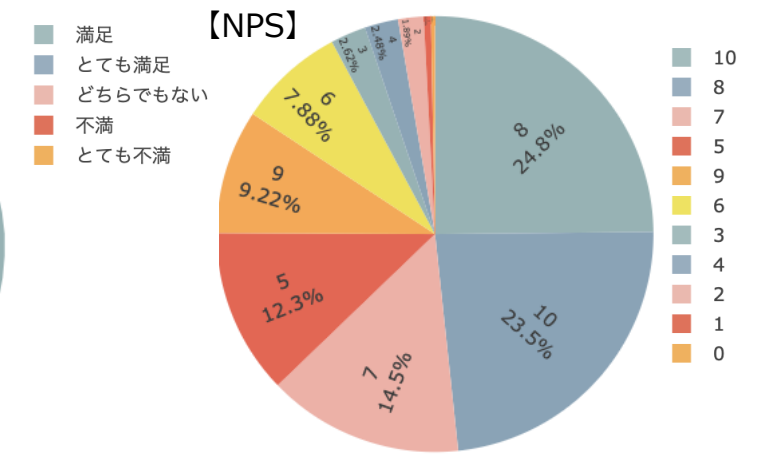


【満足度】



※満足度微減

【NPS】

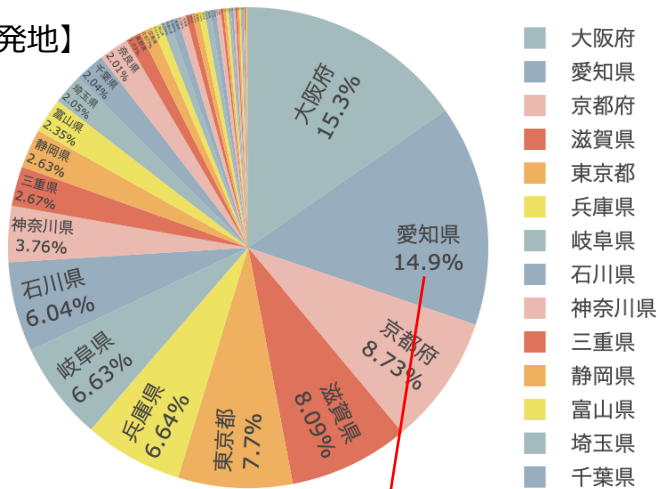


※推奨意向は向上

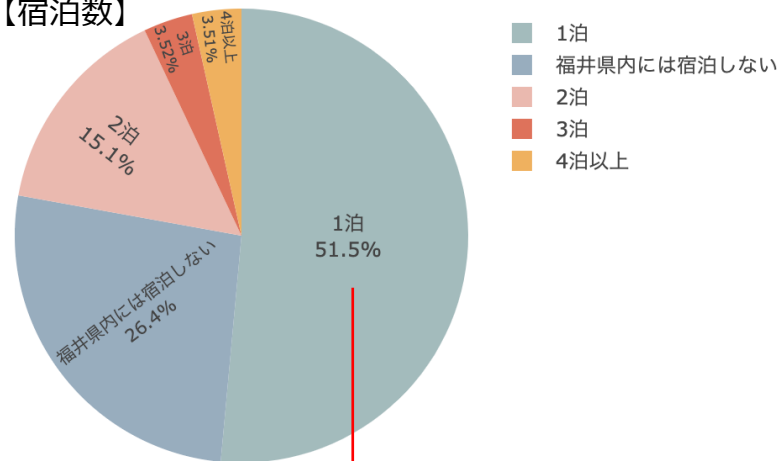
2022年4月28日～2023年3月11日 アンケート回答数 18,726件

〔県外からの観光客 11,521件（61.5%）〕

【発地】

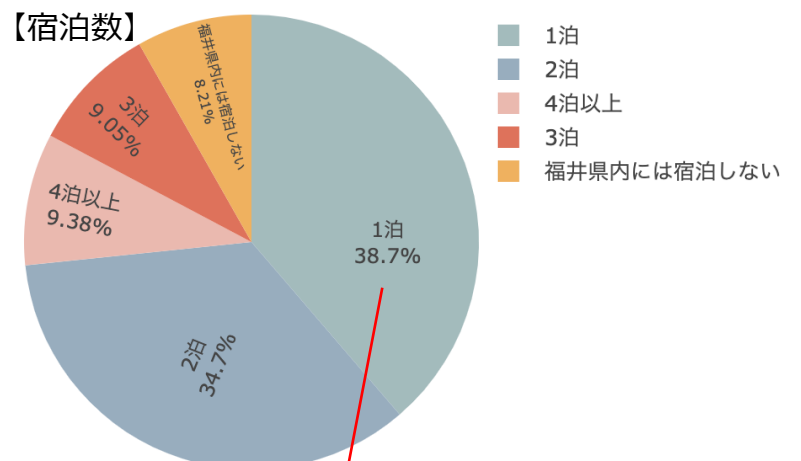


【宿泊数】



〔関東からの観光客 1,791件（9.6%）〕

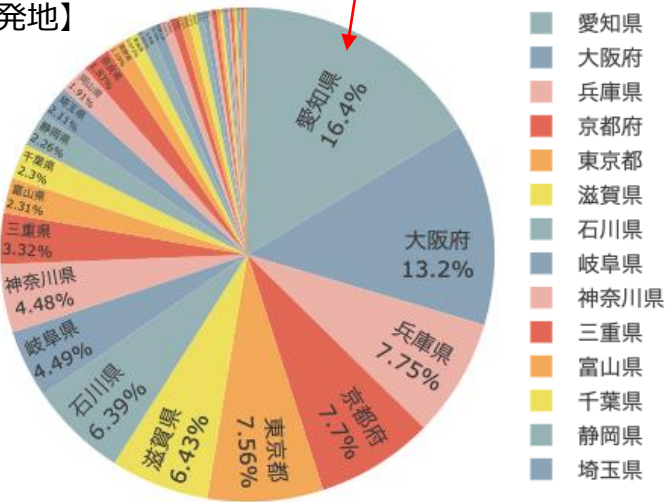
【宿泊数】



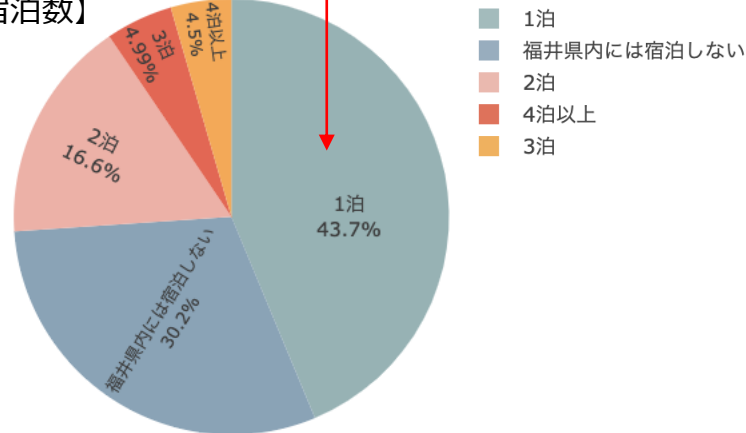
2023年4月28日～2023年9月14日 アンケート回答数 10,755件

〔県外からの観光客 7,821件（72.7%）〕

【発地】

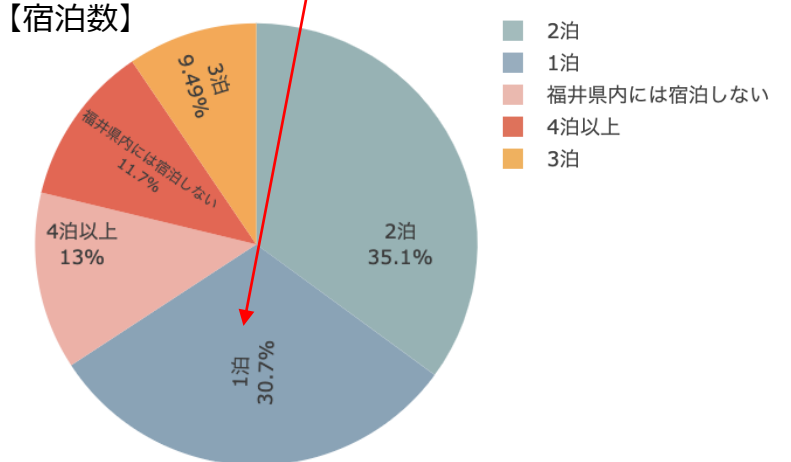


【宿泊数】



〔関東からの観光客 1,286件（16.4%）〕

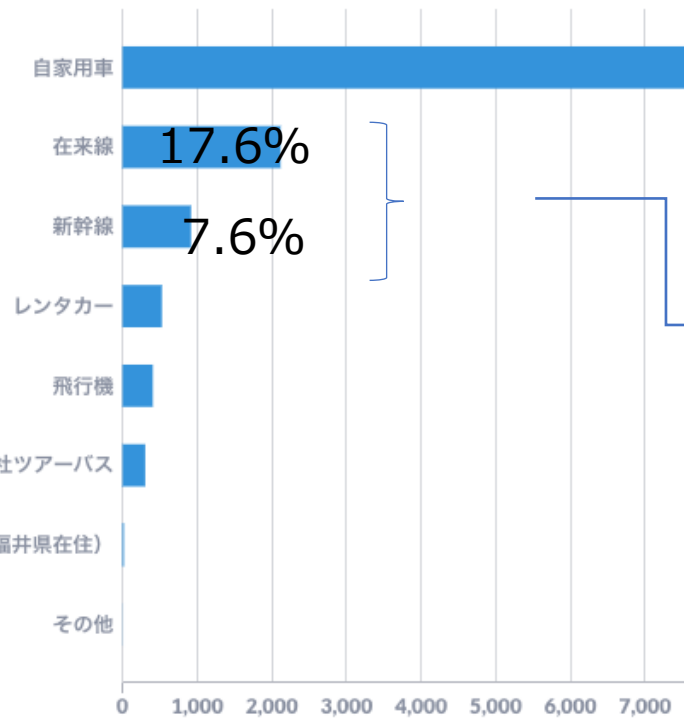
【宿泊数】



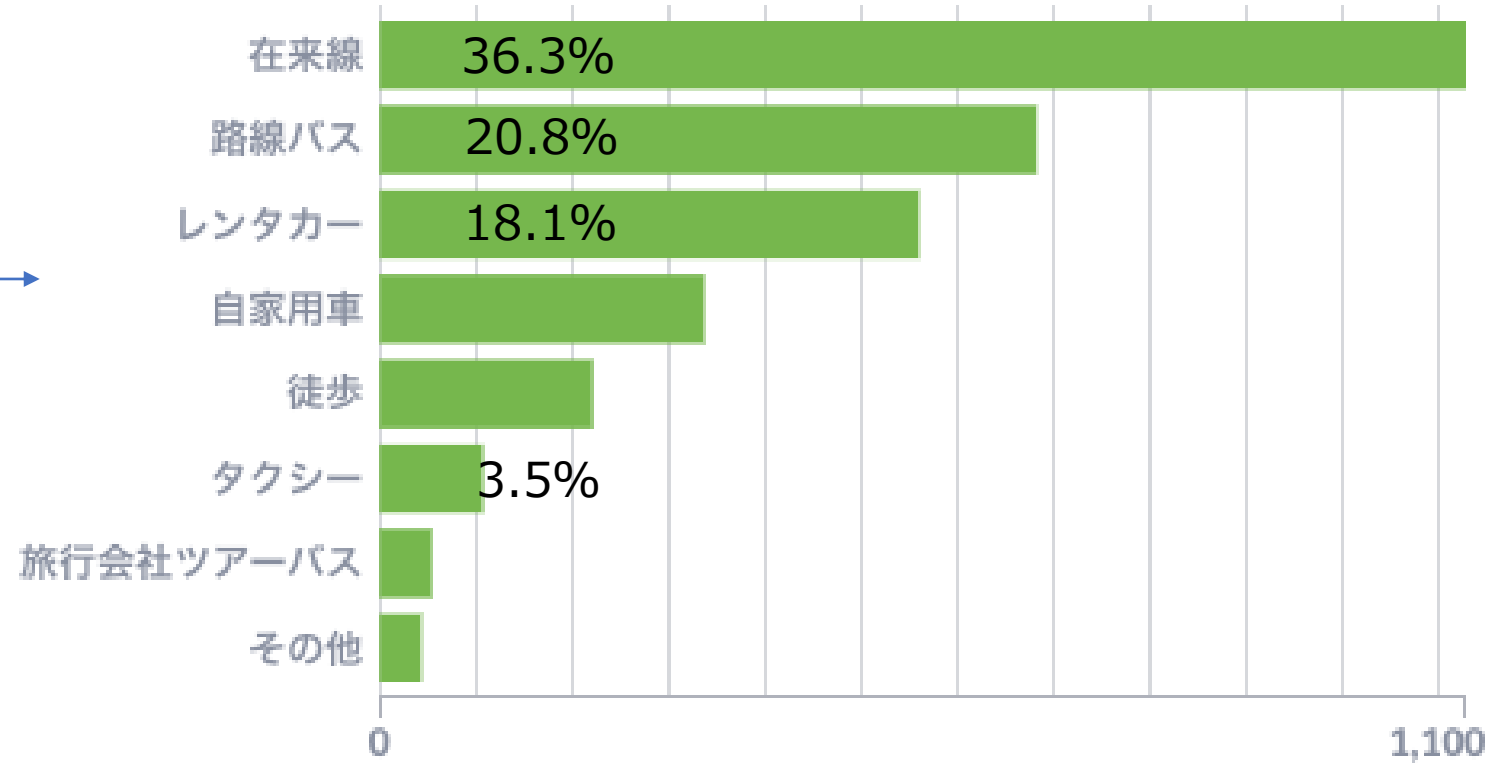
観光客の移動手段

2022年4月28日～2023年3月10日の移動手段実体（県外からの観光客）

福井県までの移動手段



福井県内での移動手段



満足度ランキング<福井県含む>

100件以上（4月28日～3月10日）

<県外>

福井県外	
▼100 件以上のみ有効 合計9898件（満足度を5段階とした平均で算出）	
1位	4.5ポイント (340件) レインボーライン エリア
2位	4.4ポイント (121件) 平泉寺白山神社 エリア
3位	4.4ポイント (217件) 永平寺町 エリア
4位	4.4ポイント (319件) 越前そばの里 エリア
5位	4.4ポイント (107件) かずら橋 エリア
6位	4.4ポイント (214件) 道の駅「南えちぜん山海里」 エリア
7位	4.4ポイント (255件) 三方五湖 エリア
8位	4.3ポイント (992件) あわら温泉 エリア
9位	4.3ポイント (104件) JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア
10位	4.3ポイント (408件) 道の駅「越前おおの荒島の郷」 エリア
11位	4.3ポイント (161件) スキージャム勝山 エリア
12位	4.3ポイント (107件) 越前大仏 エリア
13位	4.3ポイント (252件) 永平寺門前 エリア
14位	4.3ポイント (233件) 金ヶ崎 エリア
15位	4.3ポイント (240件) うみんびあ大阪 エリア
16位	4.2ポイント (540件) 一乗谷朝倉氏遺跡 エリア
17位	4.2ポイント (625件) 東尋坊 エリア
18位	4.2ポイント (113件) 芝政ワールド エリア
19位	4.2ポイント (266件) 丸岡城 エリア
20位	4.2ポイント (278件) 越前大野城・城下町 エリア
21位	4.2ポイント (246件) 道の駅「恐竜溪谷かつやま」 エリア
22位	4.2ポイント (161件) 道の駅「西山公園」 エリア
23位	4.2ポイント (560件) 道の駅「越前」 エリア
24位	4.2ポイント (153件) 越前岬 エリア
25位	4.2ポイント (136件) 御食国若狭おばま食文化館 エリア
26位	4.1ポイント (617件) 福井駅前 エリア
27位	4.1ポイント (163件) 道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア
28位	4.1ポイント (456件) スーベニアショップ ラブトル エリア
29位	4.1ポイント (297件) 日本海さかな街 エリア
30位	4.1ポイント (215件) 道の駅「若狭おばま」 エリア
31位	4.1ポイント (157件) 若狭フィッシャーメンズワーフ エリア
32位	4.1ポイント (331件) 熊川宿 エリア
33位	4.0ポイント (107件) めがねミュージアム エリア
34位	4.0ポイント (171件) JR敦賀駅前 エリア
35位	4.0ポイント (107件) 道の駅「名田庄」 エリア
36位	3.9ポイント (129件) 道の駅「九頭竜」 エリア

<福井県含む>

県外での満足度調査 ▼100 件以上のみ有効 合計17770件（満足度を5段階とした平均で算出）	
1位	4.5ポイント (498件) レインボーライン エリア
2位	4.4ポイント (1154件) 平泉寺白山神社 エリア
3位	4.4ポイント (285件) 永平寺町 エリア
4位	4.4ポイント (659件) 越前そばの里 エリア
5位	4.4ポイント (121件) ちひろの生まれた家記念館 エリア
6位	4.4ポイント (349件) 三方五湖 エリア
7位	4.3ポイント (1137件) 越前海岸 エリア
8位	4.3ポイント (127件) 名勝 養浩館庭園 エリア
9位	4.3ポイント (1368件) あわら温泉 エリア
10位	4.3ポイント (750件) 道の駅「越前おおの荒島の郷」 エリア
11位	4.3ポイント (202件) スキージャム勝山 エリア
12位	4.3ポイント (333件) 永平寺門前 エリア
13位	4.3ポイント (220件) かずら橋 エリア
14位	4.3ポイント (228件) 越前岬 エリア
15位	4.3ポイント (483件) 道の駅「南えちぜん山海里」 エリア
16位	4.3ポイント (418件) うみんびあ大阪 エリア
17位	4.2ポイント (793件) 一乗谷朝倉氏遺跡 エリア
18位	4.2ポイント (702件) 東尋坊 エリア
19位	4.2ポイント (170件) 芝政ワールド エリア
20位	4.2ポイント (331件) 丸岡城 エリア
21位	4.2ポイント (286件) 花の駅 ゆりの里公園 エリア
22位	4.2ポイント (113件) 北潟湖 エリア
23位	4.2ポイント (418件) 越前大野城・城下町 エリア
24位	4.2ポイント (142件) 越前大仏 エリア
25位	4.2ポイント (208件) 越前和紙の里 エリア
26位	4.2ポイント (192件) うるしの里 エリア
27位	4.2ポイント (823件) 道の駅「越前」 エリア
28位	4.2ポイント (266件) 越前陶芸村 エリア
29位	4.2ポイント (165件) 氣比神宮 エリア
30位	4.2ポイント (336件) 金ヶ崎 エリア
31位	4.2ポイント (206件) 御食国若狭おばま食文化館 エリア
32位	4.1ポイント (303件) 道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア
33位	4.1ポイント (296件) JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア
34位	4.1ポイント (495件) スーベニアショップ ラブトル エリア
35位	4.1ポイント (452件) 道の駅「恐竜溪谷かつやま」 エリア
36位	4.1ポイント (149件) はたや記念館 ゆめおーれ勝山 エリア
37位	4.1ポイント (128件) タケフナイフビレッジ エリア
38位	4.1ポイント (361件) 道の駅「西山公園」 エリア
39位	4.1ポイント (133件) まちの市場 こってコデいけだ エリア
40位	4.1ポイント (103件) 鶴神社 エリア
41位	4.1ポイント (369件) 道の駅「若狭おばま」 エリア
42位	4.1ポイント (247件) 若狭フィッシャーメンズワーフ エリア
43位	4.1ポイント (454件) 熊川宿 エリア
44位	4.0ポイント (893件) 福井駅前 エリア
45位	4.0ポイント (188件) 道の駅「裡の里」 エリア
46位	4.0ポイント (163件) めがねミュージアム エリア
47位	4.0ポイント (376件) 日本海さかな街 エリア
48位	4.0ポイント (260件) JR敦賀駅前 エリア
49位	3.9ポイント (192件) 道の駅「九頭竜」 エリア
50位	3.9ポイント (327件) 道の駅「パークイン丹生ヶ丘」 エリア
51位	3.9ポイント (110件) 小浜市まちの駅 エリア
52位	3.9ポイント (124件) 若狭海遊バザール 千鳥苑 エリア
53位	3.9ポイント (174件) 道の駅「名田庄」 エリア

再来訪意向ランキング

100件以上（4月28日～3月10日）

<県外>

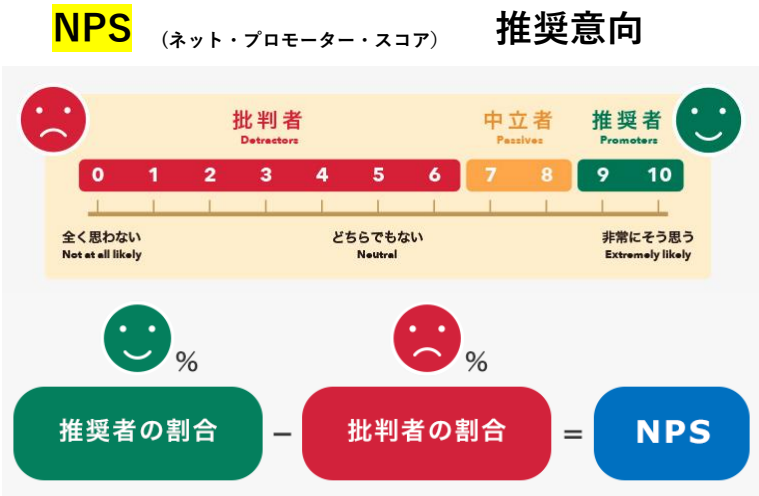
福井県外	
▼100 件以上のみ有効 合計9898件（また行きたい(1年以内)と回答した事で算出）	
1位	78.5% (107件) 道の駅「名田庄」 エリア
2位	71.3% (136件) 御食国若狭おばま食文化館 エリア
3位	67.1% (240件) うみんびあ大阪 エリア
4位	64.2% (408件) 道の駅「越前おおの荒島の郷」 エリア
5位	63.5% (104件) JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア
6位	58.8% (560件) 道の駅「越前」 エリア
7位	58.6% (215件) 道の駅「若狭おばま」 エリア
8位	58.1% (129件) 道の駅「九頭竜」 エリア
9位	57.7% (331件) 熊川宿 エリア
10位	56.7% (157件) 若狭フィッシャーメンズワーフ エリア
11位	55.9% (297件) 日本海さかな街 エリア
12位	55.6% (214件) 道の駅「南えちぜん山海里」 エリア
13位	54.9% (153件) 越前岬 エリア
14位	54.9% (233件) 金ヶ崎 エリア
15位	54.2% (319件) 越前そばの里 エリア
16位	53.4% (163件) 道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア
17位	53.4% (161件) 道の駅「西山公園」 エリア
18位	53.3% (107件) かずら橋 エリア
19位	52.6% (171件) JR敦賀駅前 エリア
20位	52.5% (255件) 三方五湖 エリア
21位	51.6% (161件) スキージャム勝山 エリア
22位	50.3% (340件) レインボーライン エリア
23位	50.0% (246件) 道の駅「恐竜溪谷かつやま」 エリア
24位	47.5% (217件) 永平寺町 エリア
25位	45.7% (540件) 一乗谷朝倉氏遺跡 エリア
26位	45.1% (266件) 丸岡城 エリア
27位	45.0% (278件) 越前大野城・城下町 エリア
28位	44.9% (107件) めがねミュージアム エリア
29位	43.9% (107件) 越前大仏 エリア
30位	43.4% (113件) 芝政ワールド エリア
31位	43.0% (121件) 平泉寺白山神社 エリア
32位	41.3% (617件) 福井駅前 エリア
33位	39.7% (252件) 永平寺門前 エリア
34位	38.6% (456件) スーベニアショップ ラブトル エリア
35位	37.7% (992件) あわら温泉 エリア
36位	33.1% (625件) 東尋坊 エリア

<福井県含む>

県外での満足度調査 ▼100 件以上のみ有効 合計17770件（また行きたい(1年以内)と回答した事で算出）	
1位	56.3% (174件) 道の駅「名田庄」 エリア
2位	53.4% (206件) 御食国若狭おばま食文化館 エリア
3位	47.6% (376件) 日本海さかな街 エリア
4位	47.4% (418件) うみんびあ大阪 エリア
5位	46.5% (823件) 道の駅「越前」 エリア
6位	46.4% (336件) 金ヶ崎 エリア
7位	46.4% (110件) 小浜市まちの駅 エリア
8位	45.8% (349件) 三方五湖 エリア
9位	45.6% (228件) 越前岬 エリア
10位	45.4% (454件) 熊川宿 エリア
11位	45.3% (192件) 道の駅「九頭竜」 エリア
12位	45.0% (202件) スキージャム勝山 エリア
13位	43.9% (369件) 道の駅「若狭おばま」 エリア
14位	43.5% (750件) 道の駅「越前おおの荒島の郷」 エリア
15位	42.1% (285件) 永平寺町 エリア
16位	41.9% (260件) JR敦賀駅前 エリア
17位	41.7% (247件) 若狭フィッシャーメンズワーフ エリア
18位	40.8% (331件) 丸岡城 エリア
19位	40.6% (498件) レインボーライン エリア
20位	40.3% (124件) 若狭海遊バザール 千鳥苑 エリア
21位	37.6% (303件) 道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア
22位	37.6% (165件) 氣比神宮 エリア
23位	37.2% (793件) 一乗谷朝倉氏遺跡 エリア
24位	37.1% (170件) 芝政ワールド エリア
25位	37.0% (154件) 平泉寺白山神社 エリア
26位	36.8% (220件) かずら橋 エリア
27位	36.6% (142件) 越前大仏 エリア
28位	36.2% (495件) スーベニアショップ ラブトル エリア
29位	36.0% (483件) 道の駅「南えちぜん山海里」 エリア
30位	35.9% (418件) 越前大野城・城下町 エリア
31位	35.8% (659件) 越前そばの里 エリア
32位	35.1% (188件) 道の駅「裡の里」 エリア
33位	35.0% (163件) めがねミュージアム エリア
34位	34.2% (333件) 永平寺門前 エリア
35位	34.1% (296件) JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア
36位	33.9% (893件) 福井駅前 エリア
37位	33.9% (192件) うるしの里 エリア
38位	33.4% (452件) 道の駅「恐竜溪谷かつやま」 エリア
39位	33.0% (1368件) あわら温泉 エリア
40位	32.8% (128件) タケフナイフビレッジ エリア
41位	32.7% (361件) 道の駅「西山公園」 エリア
42位	32.5% (702件) 東尋坊 エリア
43位	32.1% (137件) 越前海岸 エリア
44位	31.9% (113件) 北潟湖 エリア
45位	30.7% (127件) 名勝 養浩館庭園 エリア
46位	30.3% (327件) 道の駅「パークイン丹生ヶ丘」 エリア
47位	30.2% (266件) 越前陶芸村 エリア
48位	28.9% (149件) はたや記念館 ゆめおーれ勝山 エリア
49位	28.9% (121件) ちひろの生まれた家記念館 エリア
50位	27.2% (103件) 鶴神社 エリア
51位	26.6% (286件) 花の駅 ゆりの里公園 エリア
52位	25.5% (208件) 越前和紙の里 エリア
53位	24.1% (133件) まちの市場 こってコデいけだ エリア

推奨意向ランキング

2022年度



回答者全体に占める推奨者の割合(%)から、批判者の割合(%)を引いて出てきた数値がNPSの値となります

2022年度県全体平均 **NPS 2.2**

※例
全体回答者：100名で、推奨者：50名、批判者：40名
上記の場合のNPSは、下記計算式の値×100 でNPSは10となる
(推奨50人÷全体100人=0.5) - (批判40人÷全体100人=0.4)=0.1
※NPS 30は、かなり推奨意向が高いと言われている数値
企業等でのNPSはマイナスの数値となることが多い

エリア毎の各種数値は参考値
※エリア毎のアンケート回収数がまだまだ少なく
サンプル数300程度で統計的に有効とされている

順位	回答エリア	NPS	回答数
1	ツリービクニックアドベンチャーいけだ エリア	55.0	20
2	赤礁崎オートキャンプ場 エリア	50.0	10
3	ガラガラ山キャンプ場 エリア	48.6	37
4	小浜町家ステイ エリア	46.7	60
5	平泉寺白山神社 エリア	28.7	150
6	レインボーライン エリア	26.6	496
7	明通寺 エリア	24.4	41
8	永平寺町 エリア	20.1	283
9	道の駅「南えちぜん山海里」 エリア	18.6	474
10	越前海岸 エリア	16.0	131
11	永平寺門前 エリア	14.1	327
12	スキージャム勝山 エリア	13.8	195
13	うみんびあ大飯 エリア	13.5	408
14	三方五湖 エリア	13.4	337
15	越前そばの里 エリア	13.1	656
16	芝政ワールド エリア	11.9	168
17	きのこの森 エリア	11.5	26
18	あわら温泉 エリア	11.5	1339
19	六呂師高原 エリア	10.8	65
20	道の駅「越前おおの荒島の郷」 エリア	9.4	736
21	越前岬 エリア	9.3	226
22	スーベニアショップ ラプトル エリア	7.3	493
23	青葉山ハーバルビレッジ エリア	7.1	42
24	東尋坊 エリア	6.7	690
25	JA福井県ファーマーズマーケットきららの丘 エリア	6.6	287
26	越前陶芸村 エリア	6.3	256
27	かずら橋 エリア	5.1	216
28	敦賀市立博物館 エリア	4.5	66
29	一乗谷朝倉氏遺跡 エリア	4.1	782
30	まちの市場 こってコテいけだ エリア	3.8	133

31	道の駅「越前」 エリア	3.2	783
32	丸岡城 エリア	2.2	325
33	花の駅 ゆりの里公園 エリア	2.1	280
34	道の駅「西山公園」 エリア	1.7	351
35	越前大仏 エリア	0.7	137
36	北潟湖 エリア	0.0	112
36	名勝 養浩館庭園 エリア	0.0	124
38	越前大野城・城下町 エリア	-0.7	414
39	道の駅「恐竜溪谷かつやま」 エリア	-1.8	446
40	箸のふるさと館WAKASA エリア	-2.8	36
41	道の駅「若狭おばま」 エリア	-3.0	364
42	タケフナイフビレッジ エリア	-3.2	125
43	越前和紙の里 エリア	-3.6	197
44	劔神社 エリア	-3.9	103
45	若狭フィッシャーマンズワーフ エリア	-4.7	235
46	日本海さかな街 エリア	-5.1	370
47	うるしの里 エリア	-5.3	189
48	御食国若狭おばま食文化館 エリア	-5.5	199
49	福井駅前 エリア	-6.1	863
50	氣比神宮 エリア	-7.5	160
51	金ヶ崎 エリア	-8.6	327
52	道の駅みくに ふれあいパーク三里浜 エリア	-9.5	296
53	熊川宿 エリア	-12.3	439
54	ちひろの生まれた家記念館 エリア	-12.4	121
55	JR敦賀駅前 エリア	-12.7	244
56	道の駅「禅の里」 エリア	-16.3	184
57	五湖の駅 エリア	-16.5	91
58	めがねミュージアム エリア	-16.8	161
59	福井県立若狭歴史博物館 エリア	-17.4	46
60	北前船主の館 右近家 エリア	-17.6	85
61	UMIKARA エリア	-19.2	73
62	はたや記念館 ゆめおーれ勝山 エリア	-19.4	144
63	道の駅「九頭竜」 エリア	-20.1	189
64	小浜市まちの駅 エリア	-23.3	103
65	道の駅「パークイン丹生ヶ丘」 エリア	-24.0	308
66	今庄宿 エリア	-27.5	91
67	道の駅「シーサイド高浜」 エリア	-28.8	80
68	金津創作の森 エリア	-28.9	38
69	若狭海遊バザール 千鳥苑 エリア	-31.1	122
70	道の駅「名田庄」 エリア	-34.7	173

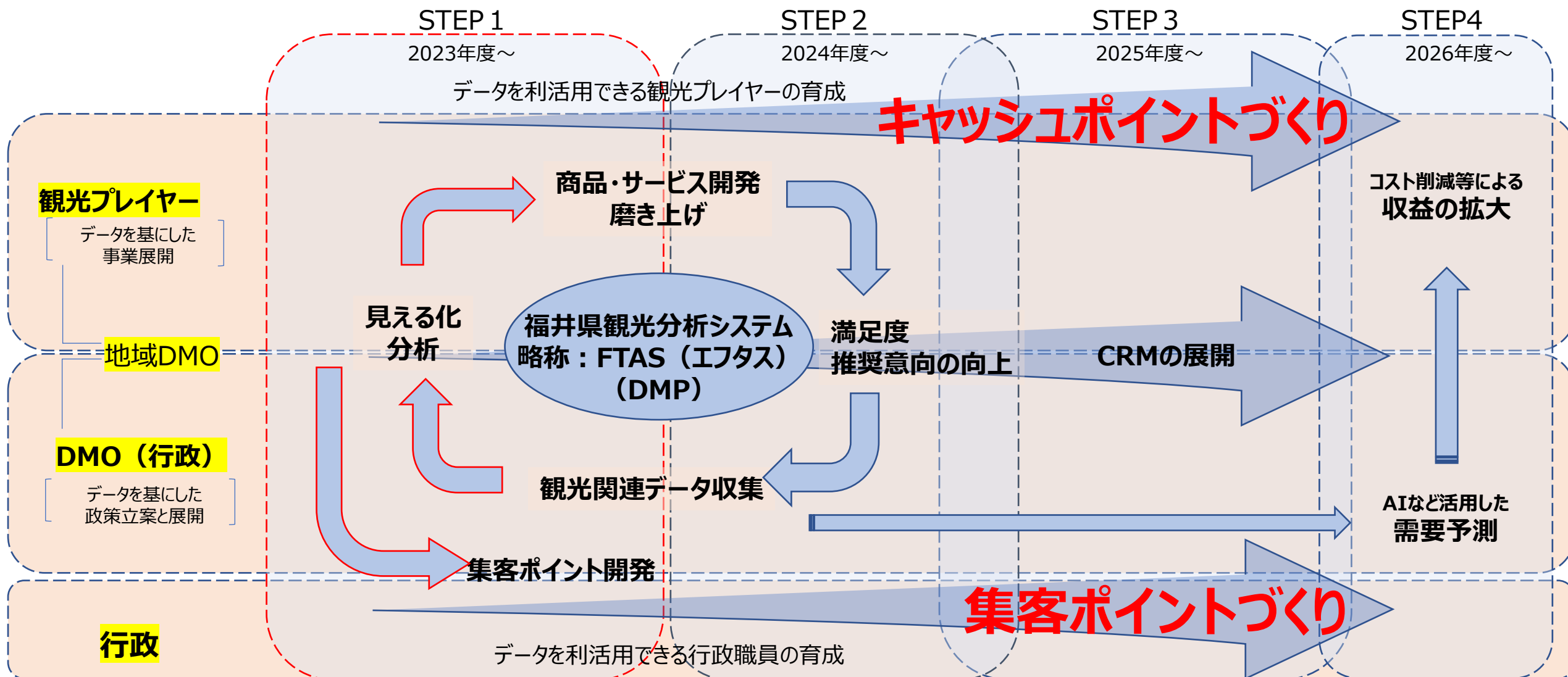
福井県観光データ分析システム

「FTAS (エフタス)」の提供

- 1) 「ふくいドットコム」アクセスデータ
- 2) 主要観光地人流データ (KDDI Location Analyzer)
※福井県観光連盟会員のみ
- 3) アンケートデータのオープンデータ化

データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ

※2024年春 北陸新幹線敦賀延伸予定



＜観光客＞ フロントエンド



情報収集
情報提供

観光客の情報収集

※メディア接触時間は、インターネットがテレビを超えて1位に

※新たなアプリ開発は、これらとの競合になる



**福井県公式観光サイト
ふくいドットコム**

- 観光情報掲載や旬の情報編集機能
- エリア毎などのソート機能
- 予約/販売機能
(宿泊、飲食、体験、ツアー、お土産)
(体験、ツアー、お土産の一部をTXJで内製化)



特別なクーポン



観光客向け 地域通貨

- 移動
- 宿泊
- ツアー
- 参加費、入館料
- お土産 など

＜観光データ整備＞

バックエンド

スマートメガネなど、今後のあらゆるインターネット接続デバイスに対応するためには、データベース作りが重要

観光データベース（現在の「ふくいドットコム」）

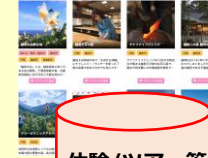
独自のデータベース



スポット情報



イベント情報



体験/ツアー等
商品情報



宿泊施設情報

※スポット情報はオープンデータ化済み

外部のデータベース



※更なる情報のデジタル化とサイト掲載を働きかけていく必要がある

※観光データベースとして構築していきたい領域



観光客向け 地域通貨

※マイナンバーカード認証
(データ連携基盤との接続)

利用者データ

加盟店データ

店舗情報

※現在の課題

- 交通系サービスのデジタル化が遅れている
- 経路検索情報の提供は難易度が高い

基本理念：ワンソースマルチユース（one source multi use）

1つの（情報）の出所から複数（多くの・様々な）メディアや目的に使用する。そのために福井県の観光に関するデータを「ふくいドットコム」に集約。

県・市町・DMO
観光連盟/協会

※一部の観光協会とはAPI連携実装済み

観光プレイヤー

＜マーケティング・データ＞

現在のマーケティングデータ

- 効果測定（フィードバック）情報
- 現状把握からターゲット選定して戦略立案
- コンテンツの開発や磨き上げ、プロモーションの効率化につなげる



アンケートデータ

※オープンデータ化済み

メールアドレス

※プロモーションに活用

ウェブサイトアクセスデータ

※プロモーションに活用

KDDI、Yahoo!ビックデータ

※プロモーションに活用

決済データ

※観光庁DX推進実証事業補助で、データ収集と突合にチャレンジ



メールアドレスはプロモーションに活用
利用者データを含めて将来的には、広告ビジネス活用を検討

福井県観光データ分析システム
「FTAS（エフタス）」
(FUKUI Tourism data Analyzing System)

※今後、マーケティングデータとして獲得していきたいデータ

(リアルタイム化)

実績データ
(入込数など)

※入込数をセンサーで集計

(リアルタイム化)

予約データ

※宿泊施設からの実績データが正確

(リアルタイム化)

実績データ
(宿泊数など)

※プロモーションに活用

(リアルタイム化)

決済データ

※プロモーションに活用

ユーザーデータ

※プロモーションに活用

観光予約プラットフォーム

気象データ

外部のオープンデータも活用してAIによる需要予測していく

※現在の課題

- 観光客の移動が十分に把握できていない
- 地域通貨の決済データで追える可能性あり

観光客はより便利で、よりお得なサービスを選択して利用するため、フロントエンドでの囲い込みは難しい。マーケティングデータは、着地側での実績値を収集していく方が良い。

2022年度

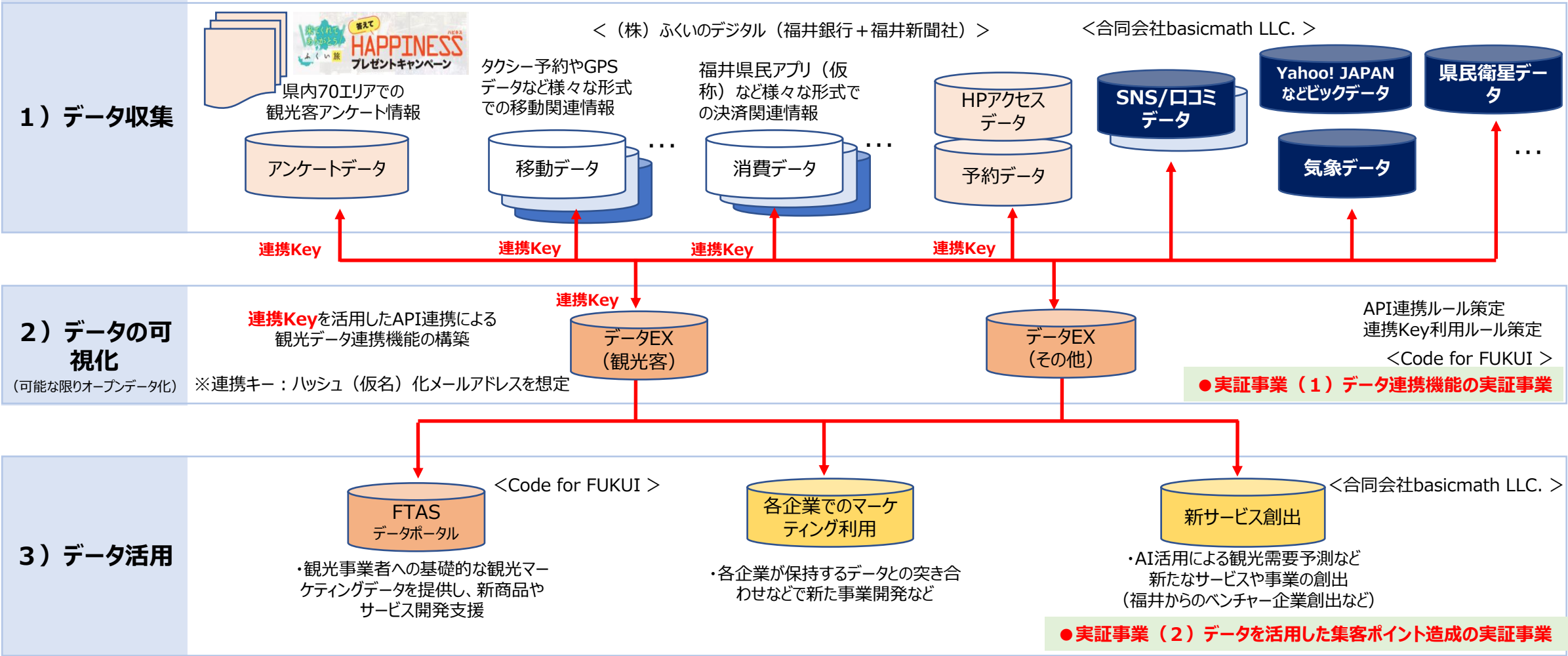
福井県観光DX推進コンソーシアム



福井県観光DXコンソーシアム構成企業・団体一覧

ふくいヒトモノデザイン株式会社 (URL: https://www.fukuihmd.co.jp/)	福井銀行がこれまで培ってきた地域のネットワークを活用し、福井県内の観光地や地場産品などの地域資源の魅力・価値を高める観光事業および物販事業を行うことにより、地域経済の活性化に貢献することを目的としている。地域とともに人と物の流れをデザインし価値を創造することを掲げ、福井銀行の全額出資により2022.7に設立。本実証事業では、福井県観光DX推進コンソーシアムの代表企業として、事務局業務を担っている。
公益社団法人福井県観光連盟 (URL: https://www.fuku-e.com/)	福井県の観光事業の振興を推進し、観光客の誘致や産業経済の発展を目的に活動をしている。令和3年3月には、福井県全域を対象エリアとした、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりのかじ取り役となる地域連携DMO（Destination Management/Marketing Organization：観光地域づくり法人）に登録され、福井県内の各地域で活躍する民間の「観光プレイヤー」の発掘と支援に重点を置いて活動に取り組んでいる。
Code for FUKUI (URL: https://code4fukui.github.io/)	Code for FUKUIは、「地域の課題をテクノロジーで解決する」シビックテック活動を行う団体。Code for FUKUIは、地域の課題をテクノロジーで解決するシビックテック活動を通じて、自らが考え、行動し、繋がりながら、より良いまちを作れる環境を広めていくことを目的としている。新たなライフスタイルを創造し、「CyberValley」から発信します。Code for FUKUIの会員は、同じ志を持った、エンジニア、デザイナー、学生、学校関係者、行政関係者など、多様な人達で構成されている。
合同会社basicmath (URL: https://basicmath.jp)	自社開発のAI言語解析Saasシステムと関連子会社であるEmbedsocial Japan株式会社が提供する「EmbedSocial」システムを活用した、観光DX・デジタルマーケティング・データ分析、各種制作・開発運用、SNS・ネット広告運用業務を主に行う。その他、ドイツ ベルリンを欧州拠点として海外スタートアップの日本進出支援、国内スタートアップの欧州進出支援、アライアンス構築支援、事業ローカライズ構築支援を行う。
合同会社ツギ (URL: https://tsugilab.com/)	福井県鯖江市を拠点に活動するローカルクリエイティブカンパニー。TSUGIという名前には“次”の時代に向けて、その土地の文化や技術を“継ぎ”、新たな関係性を“接ぐ”という思いが込められている。2013年に移住者たちのサークル活動として結成し、2015年に法人化。以降「創造的な産地をつくる」をビジョンに掲げ、“支える・作る・売る・醸す”をキーワードに、主に地域や地場産業のブランディングを手がける。また通常のデザインワークだけではなく、眼鏡素材を転用したアクセサリブランド「Sur」、福井の産品を扱う行商型ショップ「SAVA!STORE」、産業観光イベント「RENEW」の運営など、「地域にとって何が大切で何が必要か」という問いに対してリサーチと実践を繰り返しながら、これからの時代に向けた創造的な産地づくりを実践している。
一般社団法人SOE (URL: https://soe.or.jp/)	越前鯖江地域（福井県鯖江市・越前市・越前町）で産業観光をメインとした持続可能な地域を作る観光地域づくり法人です。越前鯖江を通年で楽しめる産業観光を推進するために、観光コンテンツ開発や宿運営、スクール開校など新たな事業を展開します。
株式会社ふくいのデジタル (URL: https://www.fukui-digital.co.jp/)	地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を目的に福井銀行と福井新聞社の共同出資により2022.9設立。デジタル決済（地域通貨、プレミアム商品券等）やデジタルクーポン、地域ニュースなどを提供するスマートフォンアプリ「ふくアプリ」をリリース。「ふくアプリ」を通じて、DXによる新たな体験価値を提供し、持続可能な地域社会・経済エコシステムの共創に取り組んでいる。
株式会社福井新聞社 (URL: https://www.fukuishimbun.co.jp/)	全国トップの新聞世帯普及率を持つトラディショナルメディアであり、地方紙の中でも有数の自社ホームページPVがある総合メディア企業。近年は、紙、デジタル双方で全国的にも稀有な強みを持つ情報発信力も生かし、自らが当事者となってさまざまな地域課題の解決に資する事業に参画。福井県の観光DX推進に向けたスキーム構築や、デジタルを活用した各施策において自社の知見を活かし、共に取り組んでいる。
株式会社福井銀行 (URL: https://www.fukuibank.co.jp/)	福井県の活性化を使命・存在意義として、「地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」を目指している。2021年には、地域の持続的発展に向け、同じく福井を経営基盤とする福邦銀行と共に一つの金融グループ「Fプロジェクト」となり、新たなチャレンジの一步を踏み出した。本コンソーシアムにおいても、福井県の観光DX推進に向けて、グループ一体となり取り組んでいく。

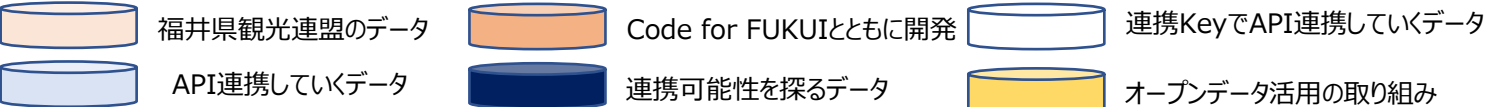
観光データ収集と連携機能、データ活用のためのシステム構築（イメージ図）



福井県内観光を稼ぐモデル
への変革を通じて観光プレイヤーの収益拡大

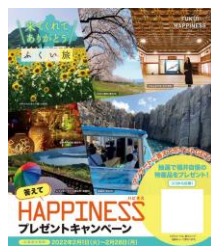
●実証事業（3）RENEWフィールドとしたキャッシュポイント造成の実証事業

福井銀行＋福井新聞社が今秋ローンチ予定の「福井県民アプリ（仮称）」を活用して、RENEWの各会場での有料イベントや物販の決済をデータ化するほか、GPS機能で移動データ蓄積を図る。得られたデータは、他のアンケートデータなどと突合ししながらオープンデータ化し実態の見える化。それらデータが新たな商品開発として活用できるかを実証する。また、AIを活用した観光需要予測モデル構築の実証を行う。



<HAPPINESSアンケートデータのオープンデータ化>

県内70エリアに、ユニークなQRコードを設置し、アンケートに答えてくれたら、抽選でプレゼントをするキャンペーン展開



2022年4月28日開始

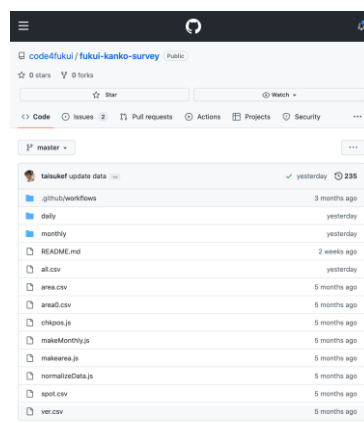
アンケート収集数

17,214件

(2023年1月31日時点)

アンケートデータ

GitHub上に
オープンデータ化



FTASオープンデータ on GitHub

オープンデータ

- ・福井県観光アンケート全データ (https://code4fukui.github.io/fukui-kanko-survey/all.csv) / 月別 / 日別
- ・「宿舎エリア」マスター-area.csv (https://code4fukui.github.io/fukui-kanko-survey/area.csv)
- ・エリア別スポット-spot.csv (https://code4fukui.github.io/fukui-kanko-survey/spot.csv)

活用アプリ

- ・福井県観光アンケートオープンデータ解析ツール

ライセンス

- ・CC BY 福井県観光データ
- ・福井県観光データ分析システム「FTAS」により公開された、福井県観光データによるオープンデータです。出典元を記載いただければどこでも自由に活用いただけます

Releases

No releases published

Packages

No packages published

Environments

github-pages (Active)

Languages

JavaScript 100.0%

Terms

Privacy

Security

Status

Docs

Contact

GitHub

Pricing

API

Training

Blog

About

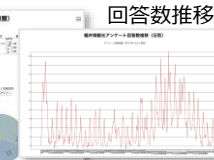
© 2023 GITHUB, INC.

アプリを開発して見える化 (12アプリ)

簡易分析



回答数推移



満足度ランキング



レポート意向ランキング



高感度ランキング



トレンド分析



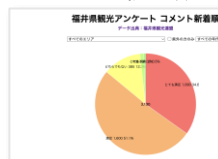
福井県に求めるもの



観光滞在時間



コメント新着順



コメント検索



コメントマップ



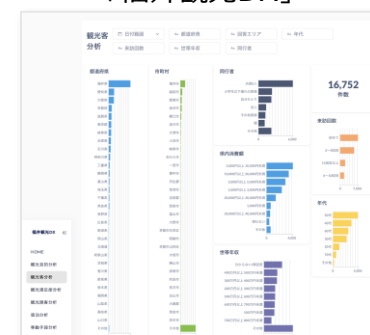
ワードクラウド



観光マーケティング分析サイト

「福井観光DX」

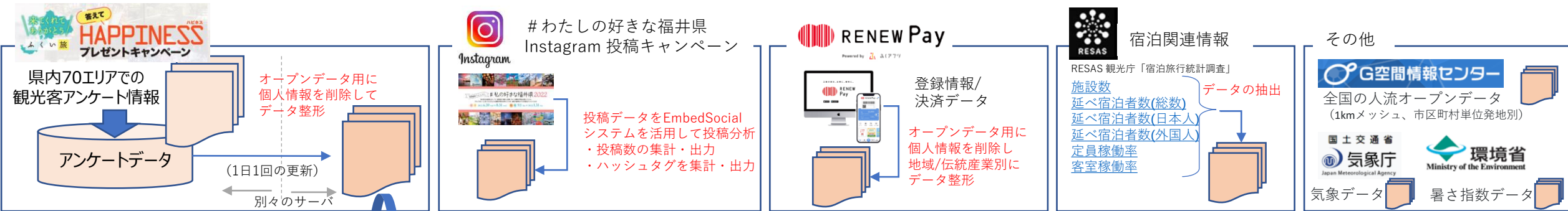
- ・観光目的分析
- ・観光客分析
- ・観光満足度分析
- ・観光誘客分析
- ・宿泊分析
- ・移動手段分析
- ・口コミ情報



basicmath



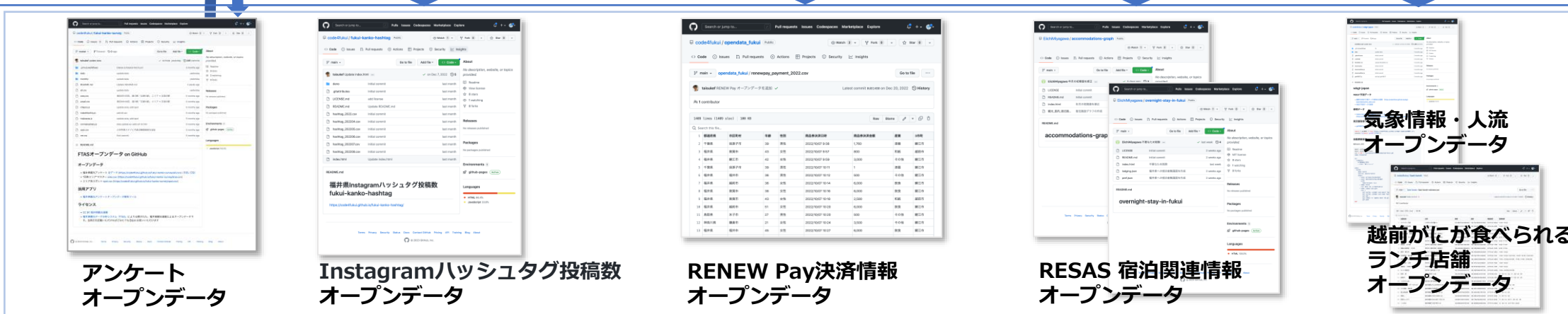
<データの収集>



<オープンデータ化>

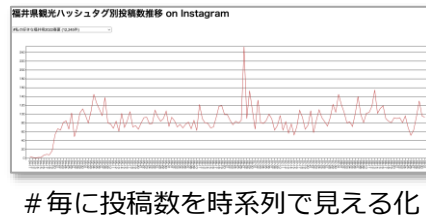
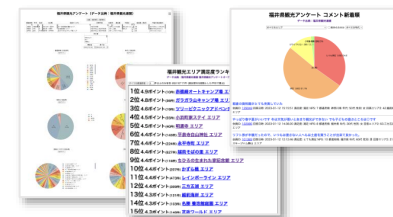
1日1回データクローリングしてデータの最新化

GitHub上にオープンデータ化データセット7個

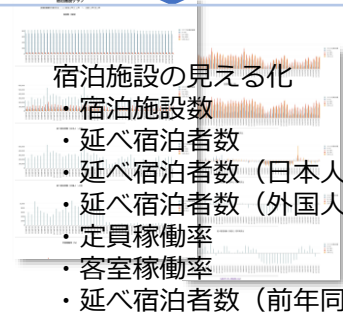


12個のアプリ開発して見える化 (詳細は次ページ)

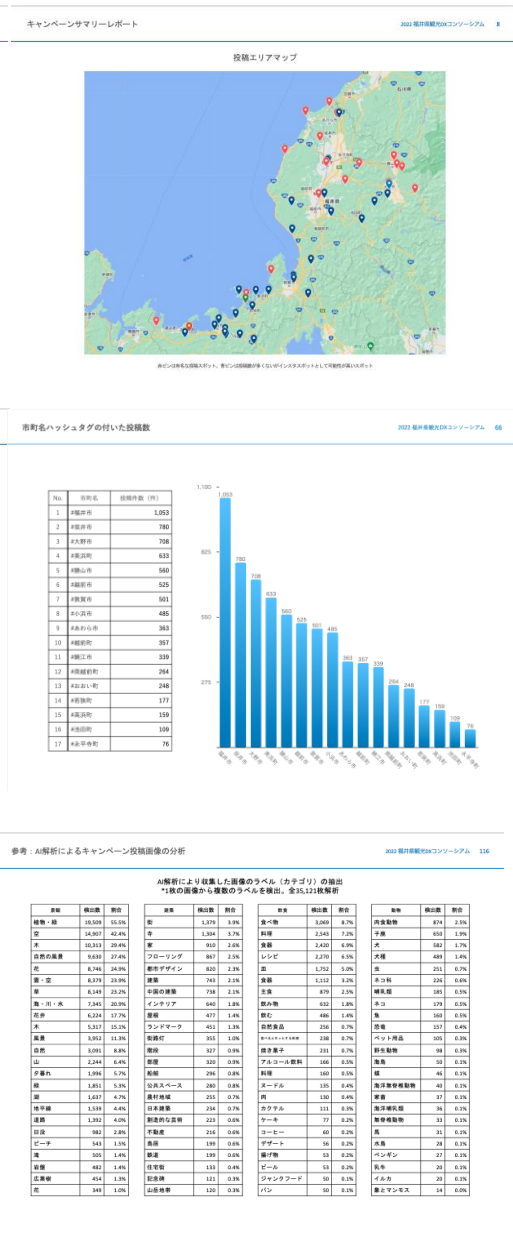
見える化アプリ開発18個



決済状況の見える化
・居住地
・属性 (年代・性別)
・決済地域
・決済金額
・購入品 (産業別)

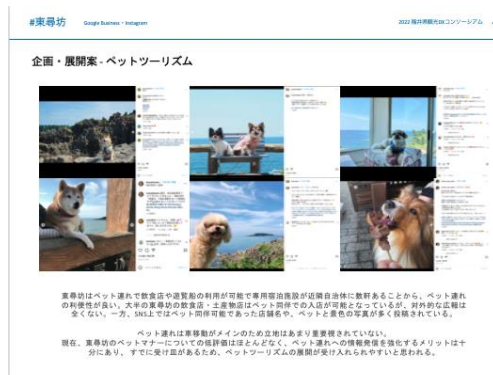
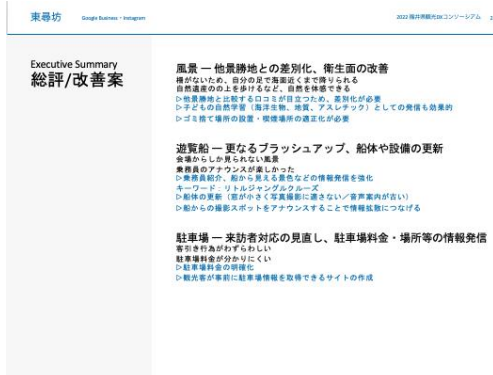
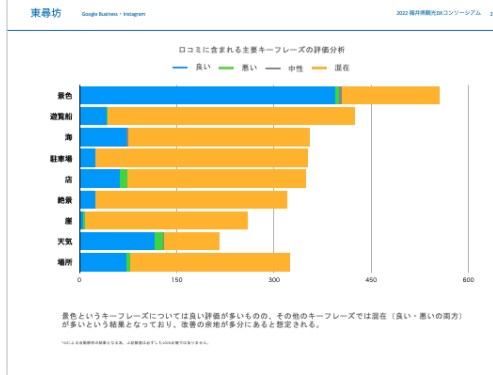
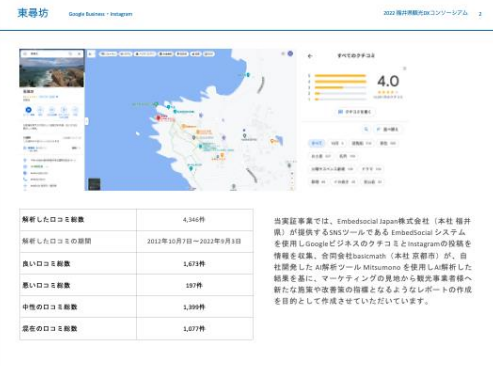


Instagram 投稿キャンペーン
私が好きな福井県2022春夏



例) 東尋坊

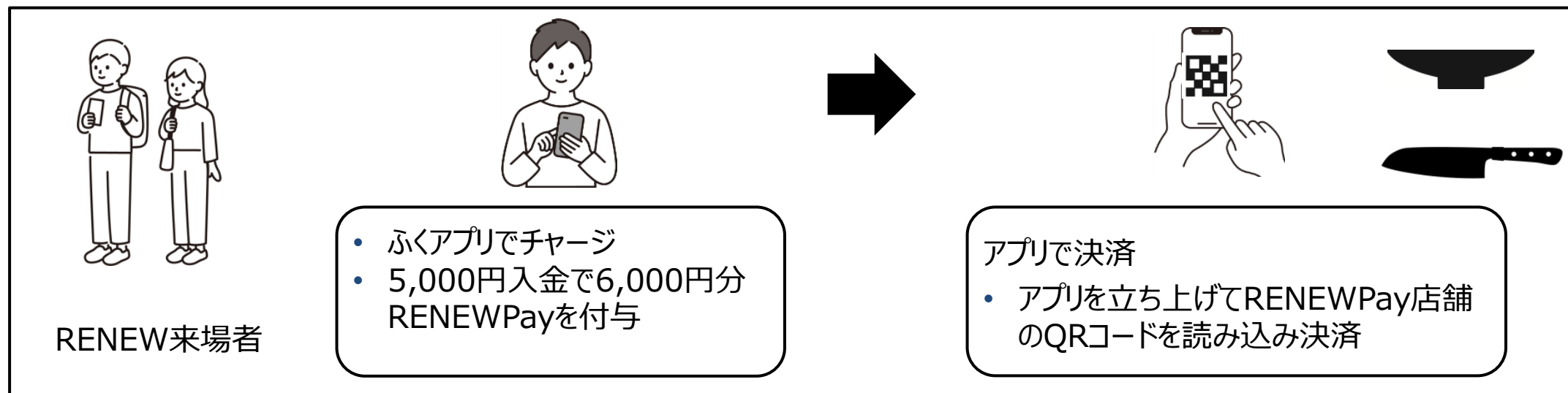
他観光地や事業者の事例をピックアップし、観光地の磨き上げやインスタグラムスポット磨き上げのアイデアをレポートしてとりまとめた。



3) データ収集のための RENEWPay

<実証事業の概要>

『RENEWPay』=RENEW参加店舗で利用できるデジタル地域通貨



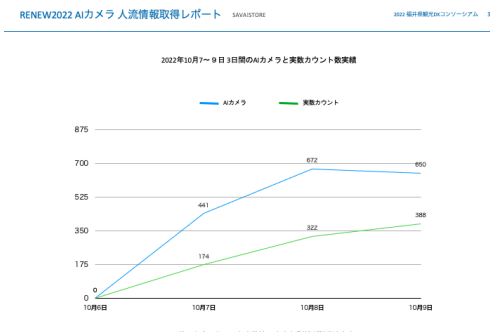
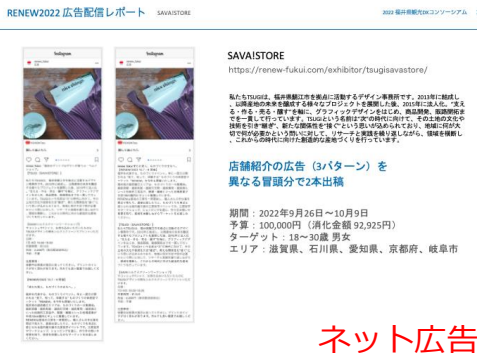
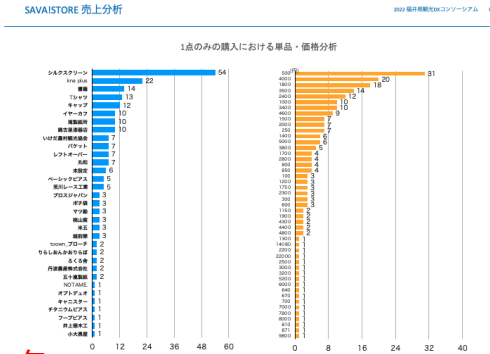
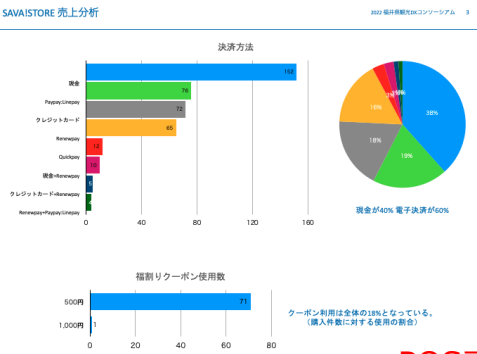
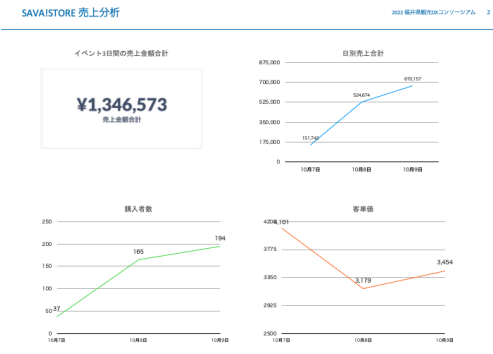
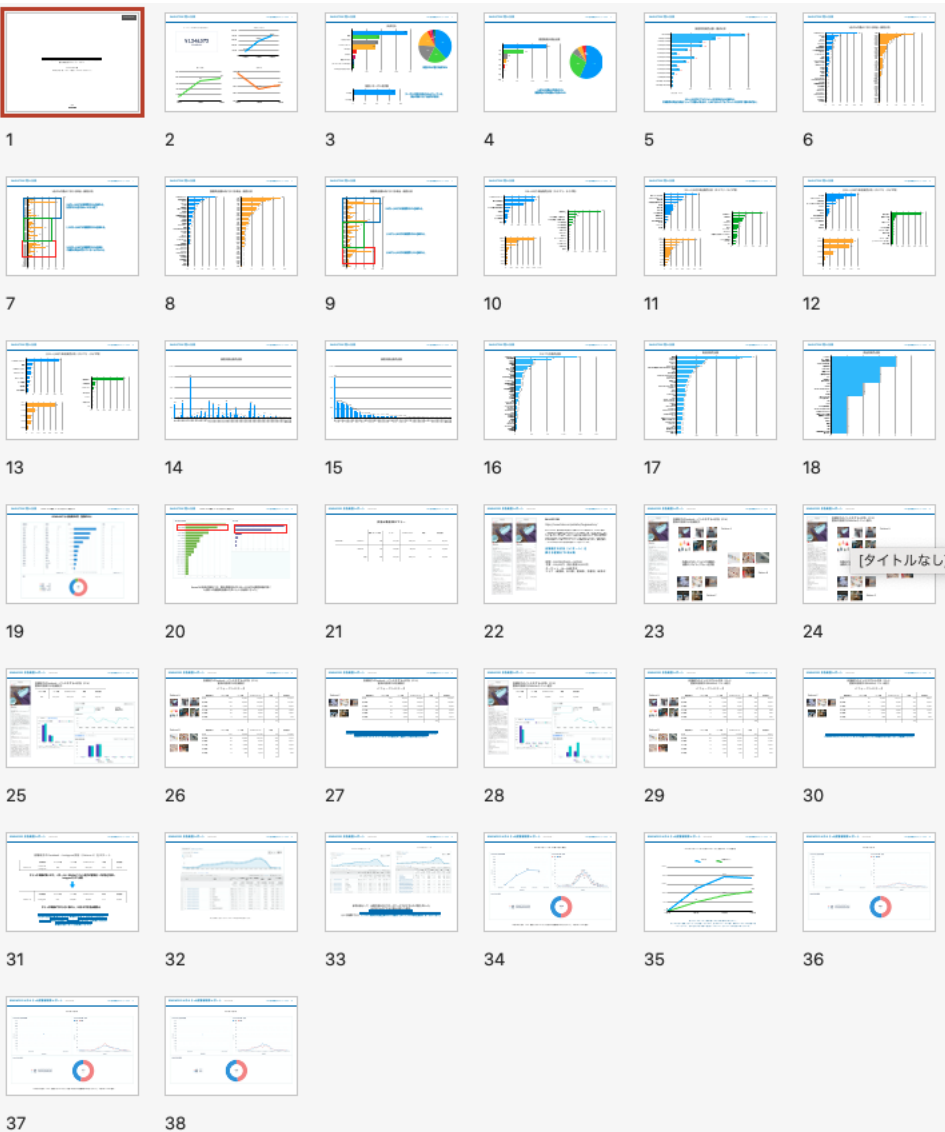
<RENEWPay実施目的>



- ① デジタル地域通貨（RENEWPay）を通して地域の決済データを形成していく
 - ・ 収集可能なデータ⇒決済日時/決済場所/決済金額/性別/年代/住所/電話番号/メールアドレス
 - ② 消費拡大
 - ・ プレミアム商品券の企画により、RENEWのイベント全体の消費を喚起
- RENEWPayが利用可能なお店：64ヶ所
- RENEWPayチャージ実績：総額約600万円分

3) RENEWPay決済データなどを基に、稼ぐ観光に資する新商品開発提案

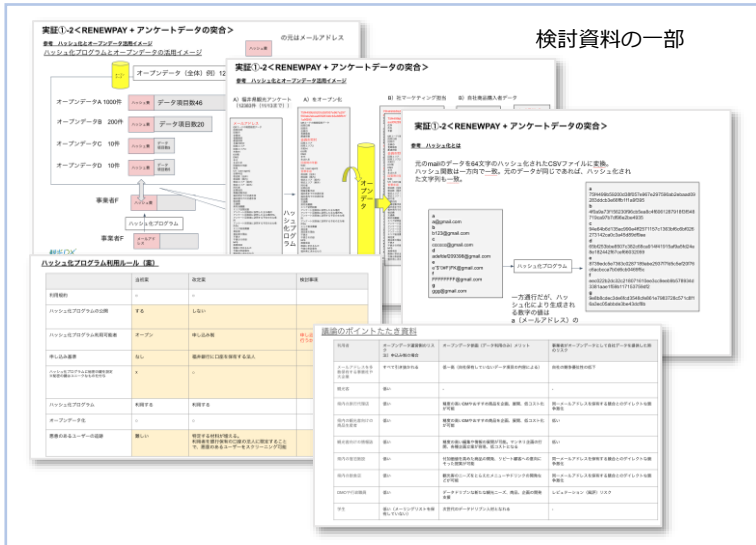
例) SAVA!STORE



4) データ連携 (RENEWPAY + アンケートデータ)

＜データ突合のための検討委員会＞

10/28, 11/2, 11/18, 11/22, 12/9, 12/27
全7回実施



＜3 段回の障壁と解決策＞

データの収集段階

1. データ収集

課題：データ活用範囲許諾の壁

データの公開段階

2. データ提供 (1)

課題：企業等のビジネス的観点の壁

データの突合段階

4. データ突合

課題：ハッシュ化プログラム活用の壁

※（仮名化处理）個人情報がついている場合

3. データ公開(2)

※（仮名化処理）個人情報がついている場合
課題：企業等のセキュリティポリシーや
ルールの壁

ハッシュ化プログラムの利用範囲の限定
ハッシュ化プログラムの利用規約の同意

5. 突合データ公開

課題：公開データで、個人特定をさせない壁

ハッシュ化プログラムの利用範囲の限定
ハッシュ化プログラムの利用規約の同意

＜データ突合＞



560件

都道府県 市区町村 年齢
性別 商品券決済日時 商品券
決済場所 商品券決済金額



ハッシュ化したメールアドレスで突合

18件が一致

※RENEWPayユーザーの約3%

突合したデータ

RENEW Pay 決済連携情報（データ出典：株式会社ふくいのデジタル&ふく[illegible]

15,000件

[illegible][illegible]

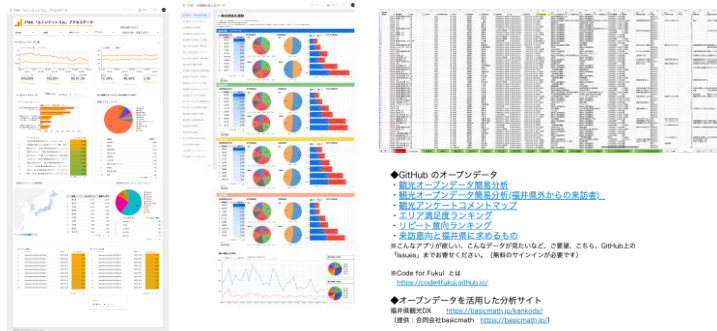
- ・過去にどんな場所に行ったことがあるが分かる
- ・旅の目的や旅行形態などから、より詳細な嗜好を探れる可能性あり
- ・決済ユーザーの移動が可視化できる可能性がある

<利用し易いように>

■ FTASにマーケティングデータ集積

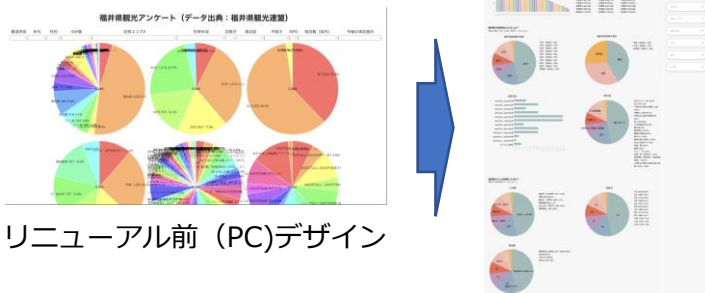


- 1) 「ふくいドットコム」アクセスデータ
- 2) 主要観光地人流データ
- 3) HAPPINESSキャンペーンアンケートデータ
- 4) Code for FUKUI の協力のもとオープンデータ化



■ アプリのUI改善

動線含めてより使いやすいように



<利用を増やす取り組み>

■ 行政やプレイヤー向け勉強会の開催

データを利活用できる人材を育成し観光地改善を進めるとともに、ターゲティングに刺さる商品開発やタイムリーな情報発信の支援のための説明会を実施。

また普段の行政や観光プレイヤー向け支援活動中で常時活用している。



■ コンサルティング事業者との連携

福井銀行（C&C）など



福井県産業支援センター
「よろず」支援拠点



福井県まちづくりセンター

<将来の人財育成>

■ 高校生向けシビックテック入門



将来的なDX人材の育成をおこない、裾野を広げるためにアイデアソンを実施。

概要

テーマ：シビックテック入門<データ分析編>

開催日時：2023/1/7 10:00-18:00

対象：福井県内の高校生、高専生

主催：福井県観光DVコンソーシアム

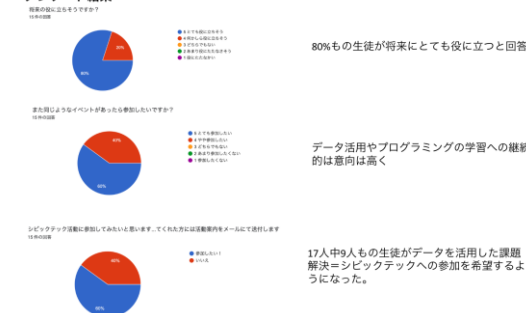
参加人数：17人

出身高校：8校（金津、鯖江、羽水、北陸、敦賀、若狭、藤島、福井商業）

場所：福井銀行本店

その他：教育委員会、教師の聴講、メディア（福井新聞）からの取材あり。

アンケート結果



<観光プレイヤーの取り組み例>

≈	観光地・商品名	開発・改善の内容	活用したマーケティング・データ	開発・改善による効果
1	三方五湖エリア 「レインボーライン、年縞博物館、 レイククルーズ 等」	・観光地整備 対象エリアの駐車場の混雑状況 を可視化（ライブカメラ）	・観光地の満足度 ・フリーコメント	・秋（9、10月）に実証的に三方五湖エ リアの駐車場混雑状況を配信。観光地 周遊を促進。
2	明城ファーム	・商品造成 福井駅前のいちご狩りコンテン ツ開発	・福井駅の属性、同行者 ・フリーコメント（駅前滞在コンテ ンツの不足等）	・福井駅前のビル屋上でイチゴ狩りコン テンツ開発（R5.2プレイベント）。稼 働式とすることで空きビル有効活用モ デルとなる。
3	三方五湖DMO	・人材育成 現地の体験ガイドスタッフ育成 に注力。	・観光地の満足度 ・フリーコメント	・秋（9、10月）体験アクティビティ予 約数が20％向上（前年同月比）、満 足度向上（口コミ評価4.8）。
4	勝山市観光まちづくり(株)	・商品開発、PR戦略 農産物・恐竜商品・伝統工芸等、 商品開発にデータ活用。仕入れ の調整。	・周辺観光地のデータ ・来訪者属性×満足度 ・月毎の入込で仕入れタイミングを 調整	・秋季売店（スーベニア）売上がコロナ 前と比較し130％増（6-10月）。また、 独自の恐竜商品ブランドを検討中。
5	（株）デキタ「八百熊川 （やおくまがわ）」	・広報PR、土産品開発 来訪者が多いエリア順に、イン スタ広告配信。 葛マスタード等、データを参考に しながら商品開発。	・来訪者属性 ・年齢と所得のクロス集計	・八百熊川の客室稼働率が9月は37.5%、 PRを行った10月は50％を超え、 12.5%の増加となった。
6	県内の道の駅	・観光地整備 トイレの清掃、ゴミ箱の設置、 料理の改善・迅速な提供	・観光地の満足度 ・フリーコメント（毎週内容を周 知）	・観光地の満足度が上昇 ・リピーターの増加傾向
7	越前町観光連盟	・ツアー商品造成 他のエリアとの連携商品を検討	・周辺観光客の入込 ・観光地前後の動線 ・属性（年齢層）×フリーコメント のクロス集計	・越前焼を扱っていた「一乗谷朝倉氏遺 跡」「大野城」と連携したツアーを 検討。
8	越前そばの里	・観光地整備 周辺観光地のPR 待ち時間解消のための取り組み を検討	・周辺観光客の入込（PRポイント選 定） ・満足度×フリーコメントのクロス 集計（待ち時間）	・PRにより一乗谷朝倉氏遺跡博物館等へ のお土産（卸し）の9-10月の売上 200％以上増（前年同期比）。 ・WEB上で順番受付を出来るAirウエイト の導入を検討中。
9	福井市おもてなし観光推進課	・観光施策 周遊バス（二次交通対策）や市 内に宿泊させるためのキャン ペーンを検討	・議会の特別委員会にアンケート データを提示 ・前後の動線 等	・予算要求に周遊バスや市内宿泊キャン ペーンを検討。また京福バスにも福井 ⇄一乗谷の需要を提示し引き続き運行 を依頼。

<コメントを基に改善提案>

- ・バス停の位置が、案内パンフレットと違う
- ・滑り台に突起物があって危ない
- ・駐車場の強引な呼び込みが不愉快
など

<満足度/推奨意向をもとにHP編成>

- ・福井県公式観光サイト「ふくいドットコム」
トップ画面表示コンテンツ選定に利用
- ・ランキングをオープンにしたことで競争意識が芽生えた
など

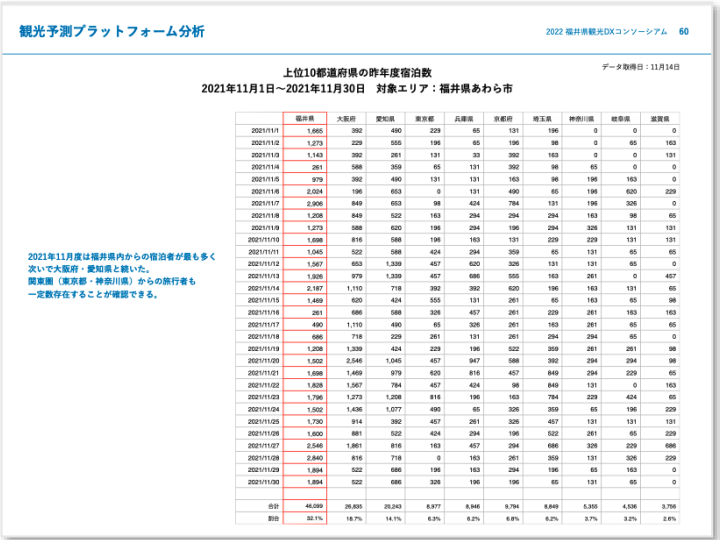
<行政活動としても活用>

- ・議会の質問対応
- ・来年度の事業立案の基礎データ
- ・DMO申請時の基礎データ

オープンなデータを基に、
+のスパイラルが動き始めている

6) データの検証 - 1 宿泊人数

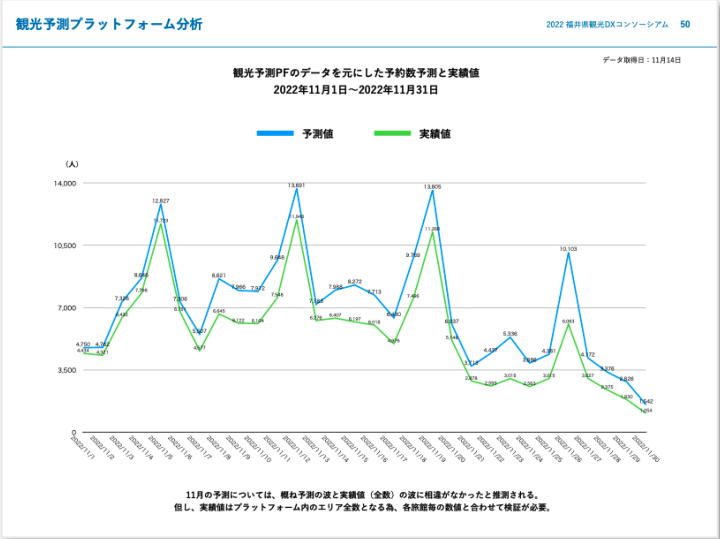
<2021年11月宿泊者数>



観光予報プラットフォーム 143,390人
(内福井県内 46,099人)

あわら市で把握している数値 56,507人
(内福井県内 21,400人)

<1日あたりの宿泊人数の最大値>



観光予報プラットフォーム 11,000人

あわら市で把握している数値 6,500人程度

宿泊実績データを蓄積していくことで。。。 (例)

■あわら温泉全体の季節性、顧客層、予約開始時期などを把握

➡ ・季節ごとターゲットに合わせた、体験コンテンツ開発や販促企画の立案ができる
・あわら温泉全体のPRプラン（ターゲット、タイミングなど）を計画できる

■過去のデータが集まれば集まるほど、集客予測の把握の高度化（AIによる精度向上）

➡ ・先々の予約状況に合わせて、仕入れのコントロールが出来て収益力の向上に繋がられる
・また、あわら温泉周辺事業者、関連事業者の収益力向上に繋がられる

+

あわら温泉だけでなく、福井県全体のコンテンツ開発、誘客企画にも活かせる（県への貢献）

[収集して行きたいデータセット] [データの収集方法] [オープンデータ化]

居住地、性別、年齢、人数・宿泊金額（1人あたり） サイトコントローラーとのAPI連携 収集データは統計的にオープンデータ化
宿泊数、同行者、旅行目的、移動手段 ※宿泊数ではなく、複数回データを合わせた全体の把握
メールアドレスなど

宿泊予約と実績データの蓄積による
実態把握と需要予測のディスカッション

データ突合による高度なマーケティングデータ化 ▶ 福井県全体で稼ぐ観光

RENEW Pay決済データ 株式会社ふくいのデジタル

アンケートに答えてHAPPINESS（公社）福井県観光推進
プレゼントキャンペーン 顧客データ

ハッシュ化したメールアドレスで突合

属性情報や決済場所、金額など

属性情報や満足度、消費額など

あわら温泉 宿泊データ

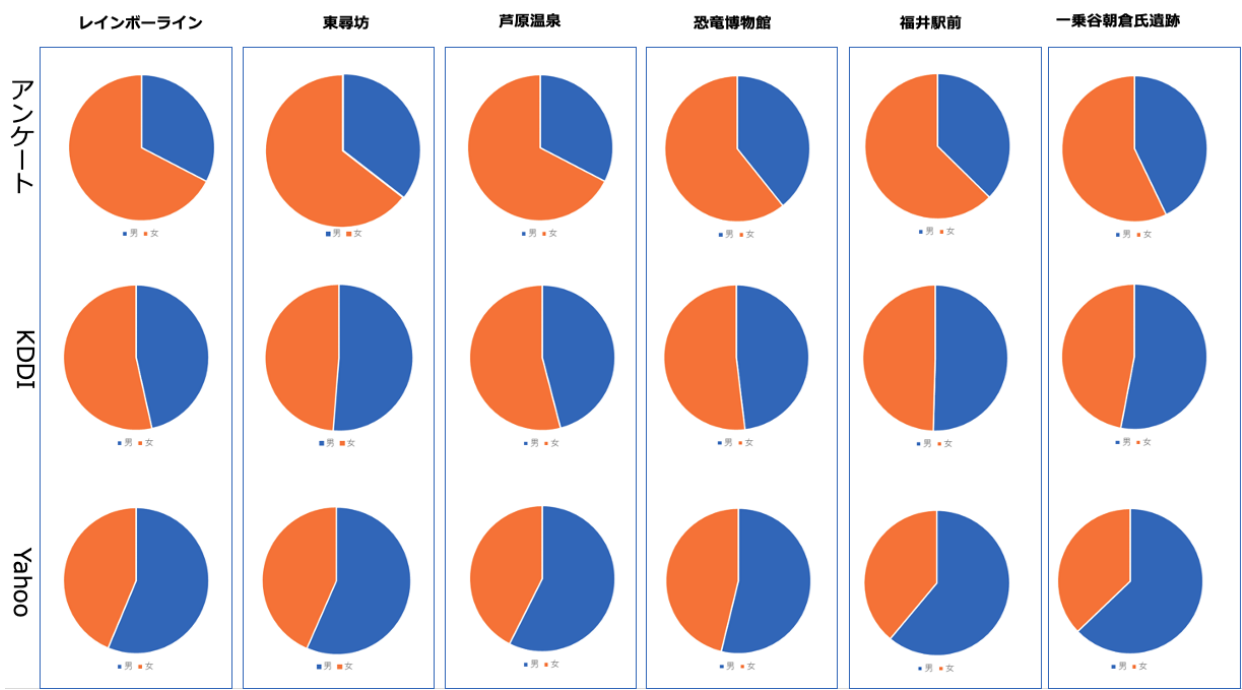
宿泊予約、実績データなど

実態把握と需要予測には更なる検証が必要

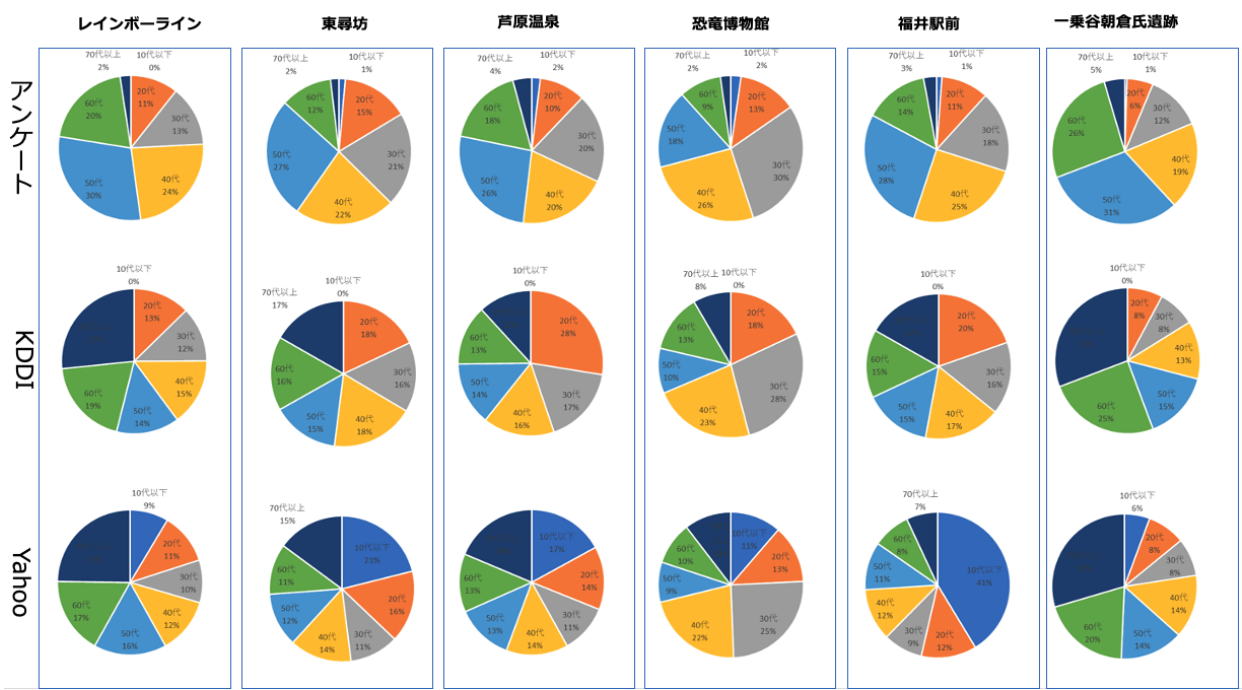
6) データの検証 - 2 性年代データ

<データソースによる違いを分析> HAPPINESSアンケート : KDDI Location Analyzer : Yahoo! データソリューション

男女比の比較



年代の比較



データソースによって、性年代とも違いが大きく存在



観光地で、センサー技術等を活用した実数（実態）把握の仕組みが必要

2023年1月27日 報告会実施

令和5年1月28日(土)

『福井新聞』第3面

観光データ活用手応え

福井で県DX推進事例報告会

土産物販売増など成果

県内を訪れた観光客のさまざまなデータの分析により、事業者の収益性向上を

図る「県観光DX推進コンソーシアム」の成果報告会が27日、福井市の福井銀行

本店ビルで開かれた。アンケートに回答した1万7千人の属性や満足度、コメン



観光客のデータを活用した実証事業に取り組み、県観光DX推進コンソーシアムの成果報告会。27日、福井市の福井銀行本店ビル

トなどを基に、土産物店が売り上げを伸ばすなど、県内で観光データの活用が始まっている。
同コンソーシアムは、福井銀行の観光地域商社「ふくいヒトモノデザイン」が、県観光連盟、福井新聞社と同行の共同出資会社「ふくいのデジタル」など県内九つの企業・団体が構成。観光庁の補助を受け、本年度に実証事業を始めた。同連盟が実施するアンケートの回答などを、個人情報を除きオープンデータとしてインターネットで公開。県内のエンジニアが開発したアプリに各種データを落とし込み、観光地の満足度ランキングなどに見え化してきた。

報告会では、観光客のコメントや満足度、年齢層などを分析し、土産物の売り上げや客室稼働率を上げた。事業者の事例が9件紹介された。昨秋に丹南で開かれた伝統工芸の工房開放イベント「RENEW(リニュー)」で実施した電子商品券の決済データと、アンケートの回答を突き合わせること、来場者のより詳細な動向が分析できることも確認された。
プロジェクトを主導した県観光連盟の佐竹正範・観光地域づくりマネージャーは、データ収集や活用で課題も見つかったと説明。「今後は宿泊事業者にもデータを提供してもらい、正確性を高め、人工知能(AI)による需要予測にも挑戦していきたい」と話した。(高島健)



今後についてのディスカッションも実施



<データをオープンにすることの重要性>

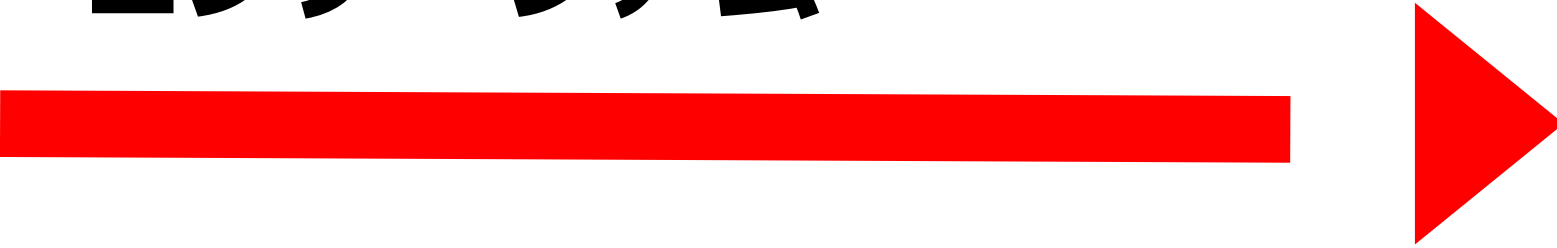
データは、実態の可視化であり、戦略やアクション立案の基で、**効果測定ツール**。
データは、**共助のマーケティングツール**である。地域のデータは、地域で管理していくことが重要。このデータを皆で共有していくことで、**合意形成の入り口**として役立つ。そして、データは**迷った時にみんなで戻れる拠り所**になる。地域を活性化するためにオープンデータは有益であることが実証されたと考える。

<お互いの信頼がベース>

今回の実証事業の過程で、データを提供する双方の信頼がベースにあることが非常に重要であり、それがなければ超えられなかった壁が多数あった。オープンデータはオープンなものではあるが、そのベースにあるのは会社間（またはコンソーシアムなりデータ活用の座組メンバー）の信頼感でありオープンデータの枠組みには必須だというのが今回の学びのひとつであった。

2023年度

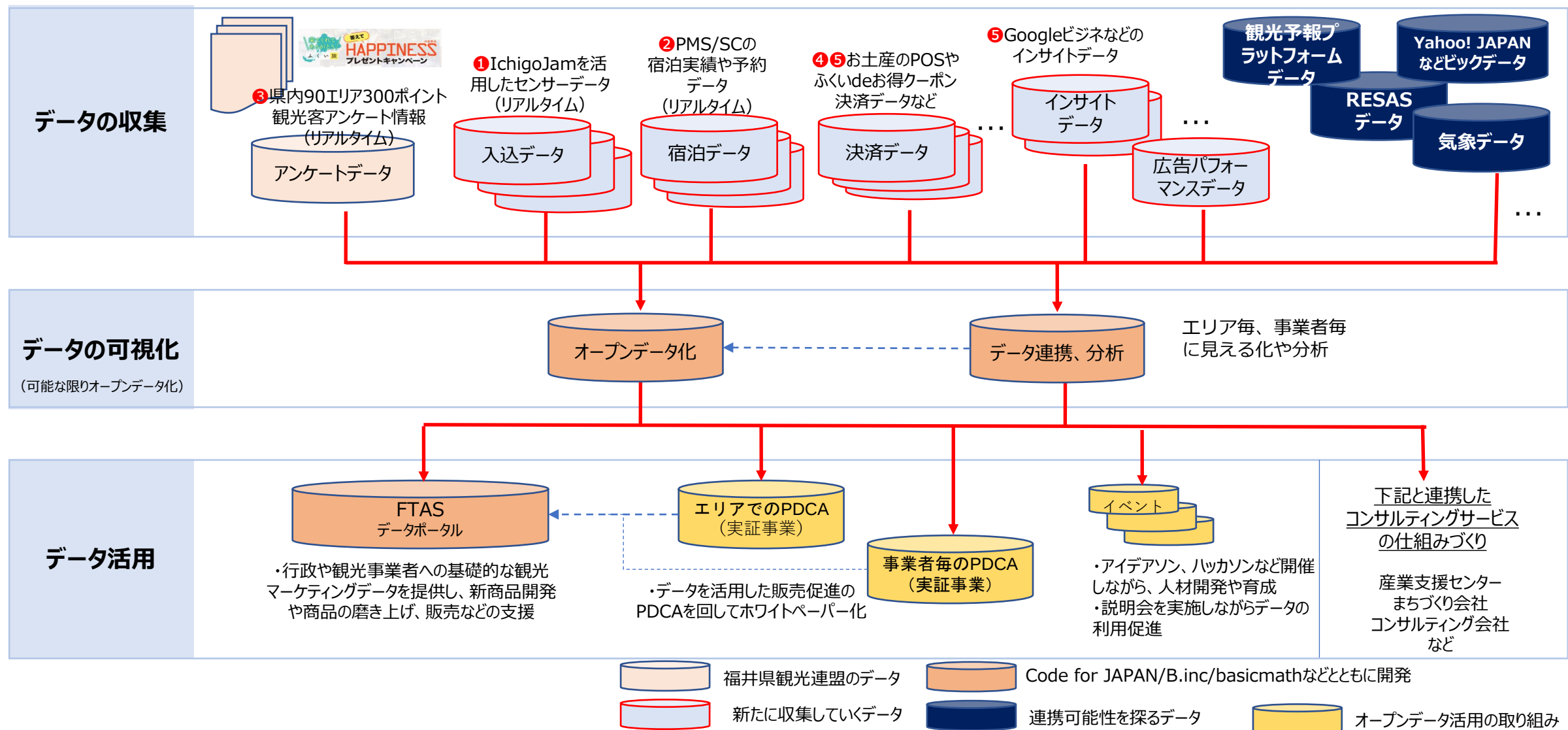
**福井県観光DX推進マーケティングデータ
コンソーシアム**



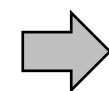
福井県観光DX推進マーケティングデータコンソーシアム構成企業・団体一覧

ふくいヒトモノデザイン株式会社 (URL: https://www.fukuihmd.co.jp/)	福井銀行がこれまで培ってきた地域のネットワークを活用し、福井県内の観光地や地場産品などの地域資源の魅力・価値を高める観光事業および物販事業を行うことにより、地域経済の活性化に貢献することを目的としている。地域とともに人と物の流れをデザインし価値を創造することを掲げ、福井銀行の全額出資により2022.7に設立。本実証事業では、福井県観光DX推進マーケティングデータコンソーシアムの代表企業として、事務局業務を担っている。
公益社団法人福井県観光連盟 (URL: https://www.fuku-e.com/)	福井県の観光事業の振興を推進し、観光客の誘致や産業経済の発展を目的に活動をしている（公社）福井県観光連盟。令和3年3月には、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりのかじ取り役となるDMO（Destination Management/Marketing Organization：観光地域づくり法人）に登録され、福井県内の各地域で活躍する民間の「観光プレイヤー」の発掘と支援に重点を置いて、日々活動に取り組んでいる。
合同会社basicmath (URL: https://basicmath.jp)	2022年観光庁観光DXにコンソーシアム企業として参画。全ての実証事業において業務を担う。首都圏の大手量販店でのデジタルマーケティング業務や国内大手企業のネット広告運用、CRMシステム開発・運用、その他自社AIシステムの開発等デジタルマーケティング及び開発業務を主な事業ドメインとしつつ、関連会社として国内700社の導入実績を持つSNS活用Saas EmbedSocialシステム（Embedsocial Japan株式会社）や、ドイツ ベルリンを拠点として世界各国のスタートアップ企業に対するメンターシップやアクセラレーションを行う36Chambersと共に日本と世界を結ぶ海外市場進出支援・日本市場進出支援を行う。
株式会社B Inc. (URL: https://www.b-incorp.com/)	株式会社jig.jpのグループ会社。2012年の日本の地方公共団体発となった鯖江市オープンデータ化を提案、サポート。その後、総務省事業による5つ星オープンデータによる他地域連携実証事業を実施。鯖江市を中心に地域の異常を市民から伝えるアプリ「さばれぼ」や、地域のICT力を向上させることもパソコンIchigoJamをカリキュラムと共に、小中高校へ提供。都道府県別のコロナ患者数と病床数オープンデータを使った「CVOID-19 Japan 新型コロナウイルス対策ダッシュボード」は、経済産業大臣賞を受賞。
Code for Japan (URL: https://www.code4japan.org/)	Code for Japanは、「地域の課題をテクノロジーで解決する」シビックテック活動を行う団体。Code for Japanは、地域の課題をテクノロジーで解決するシビックテック活動を通じて、自らが考え、行動し、繋がりながら、より良いまちを作る環境を広めていくことを目的としている。新たなライフスタイルを創造し、「CyberValley」から発信します。Code for Japanの会員は、同じ志を持った、エンジニア、デザイナー、学生、学校関係者、行政関係者など、多様な人達で構成されている。日本のシビックテックを牽引してきたCode for Japanは、建設的な議論ができるプラットフォームを志向するなど、「新しい公共」への挑戦を続けている。
株式会社福井新聞社 (URL: https://www.fukuishimbun.co.jp/)	コウノトリ復活を掲げて「コウノトリ支局」を設置し、地域とともに里山再生に取り組んだ活動「みらい・つなぐ・ふくい」プロジェクト（新聞協会賞受賞）、記者自らまちづくり会社を設立し、まちづくり活動を行いながら地域活性化活動に取り組んだ「まちづくりの始め方」、地域報道を基軸にしながら「自ら動く」多彩な活動を展開。新聞事業だけではなく、地域のDXも積極的に推進。県内外のスタートアップ・中小企業にデジタルを活用した事業構築・推進のコンサルティング活用を行っている。また、銀行×新聞社の対等出資会社としては全国初の事例となる「株式会社ふくいのデジタル」を2022年に設立。オール福井体制でデジタルも活用した地域の未来像の実現に取り組んでいる。
株式会社福井銀行 (URL: https://www.fukuibank.co.jp/)	福井県の活性化を使命・存在意義として、「地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」を目指している。2021年には、地域の持続的発展に向け、同じく福井を経営基盤とする福邦銀行と共に一つの金融グループ「Fプロジェクト」となり、新たなチャレンジの一步を踏み出した。本コンソーシアムにおいても、福井県の観光DX推進に向けて、グループ一体となり取り組んでいく。

「稼ぐ観光」に向けた、マーケティング・データ収集と連携機能、データ活用のためのシステム構築



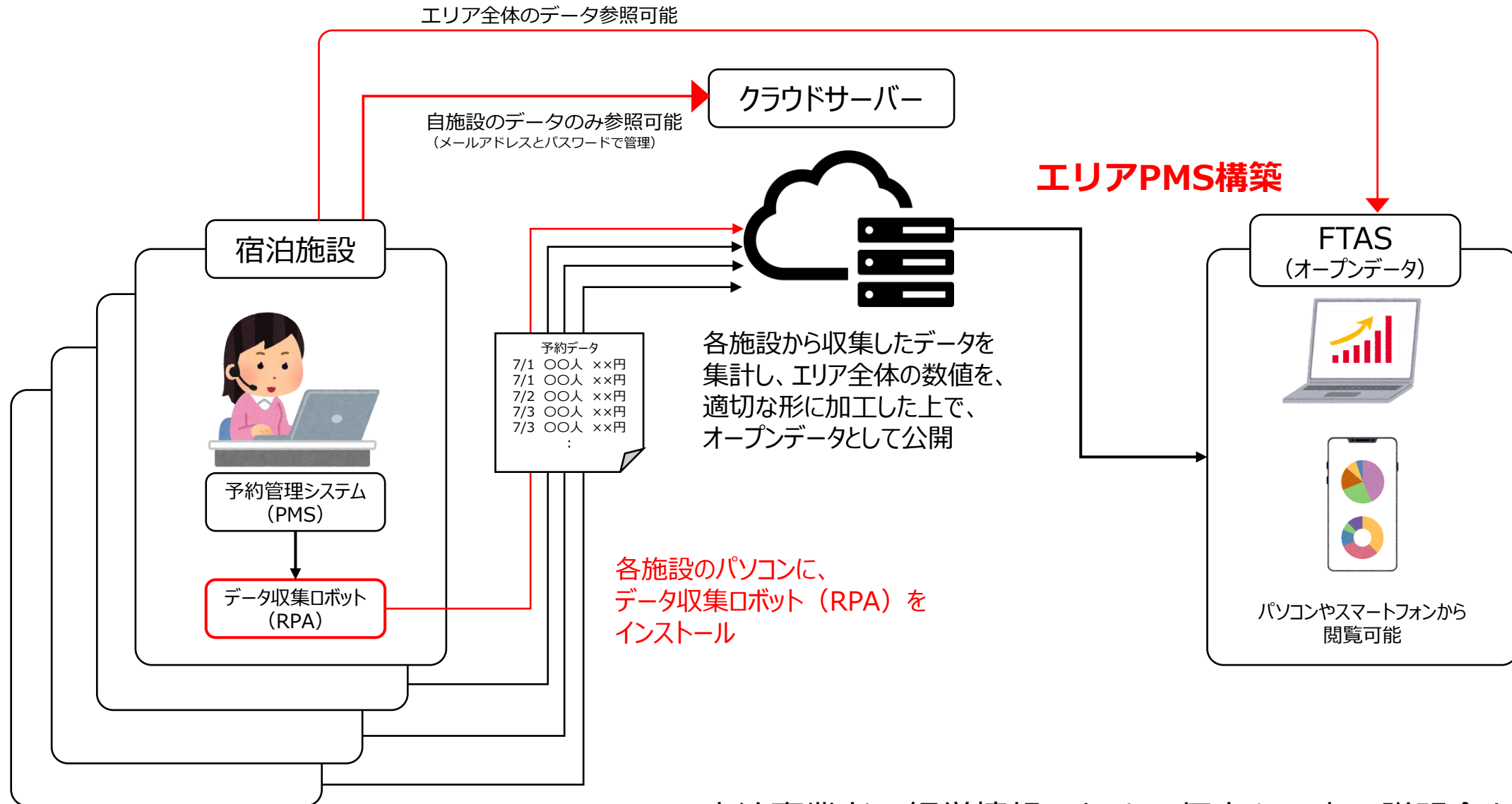
リアルタイムな定量データ収集にチャレンジ



タイムリーなPDCA

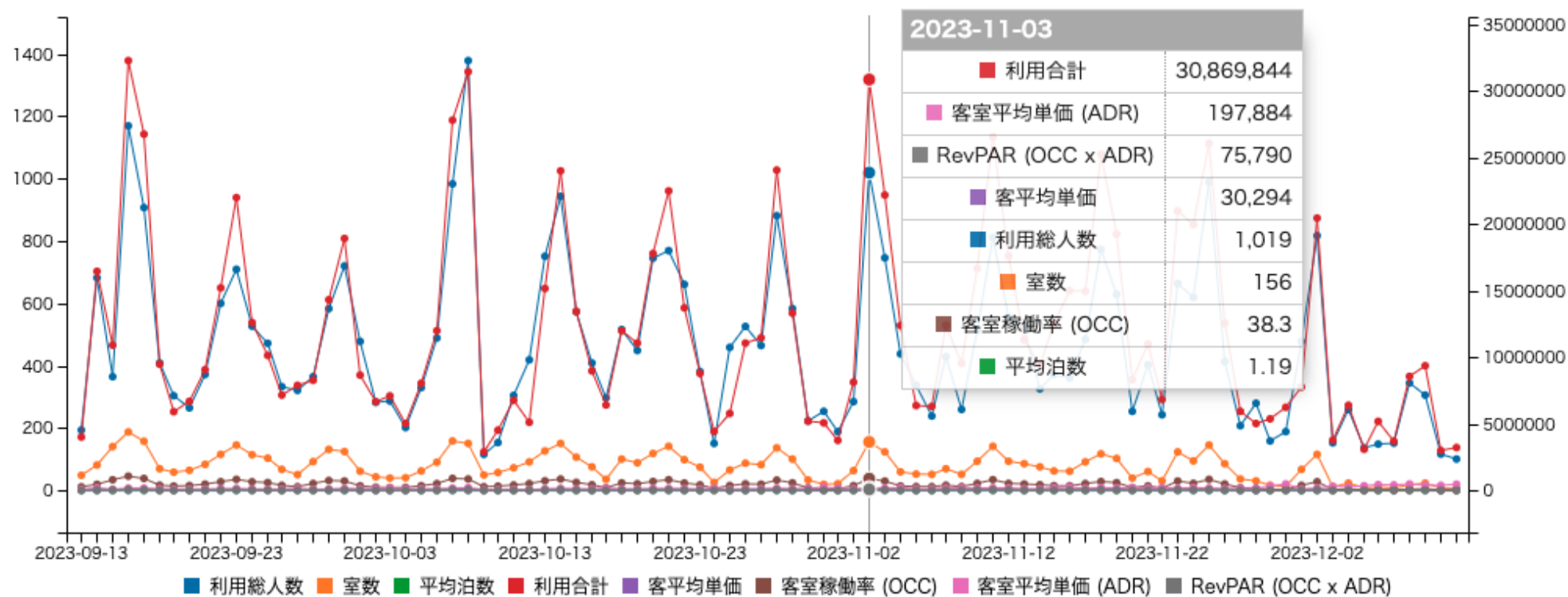
1) データ収集とオープンデータ化：宿泊状況の把握

リアルタイムに宿泊予約把握のためのデータ収集



宿泊事業者の経営情報のため、何度も丁寧に説明会を実施

あわら温泉エリア 宿泊予約状況（データ出典：福井県観光連盟）



福井県あわら温泉エリア、8つのホテル（総部屋数407）の予約状況を合算したオープンデータです。
「[CSVオープンデータ ダウンロード](#)」（2023-09-13現在）

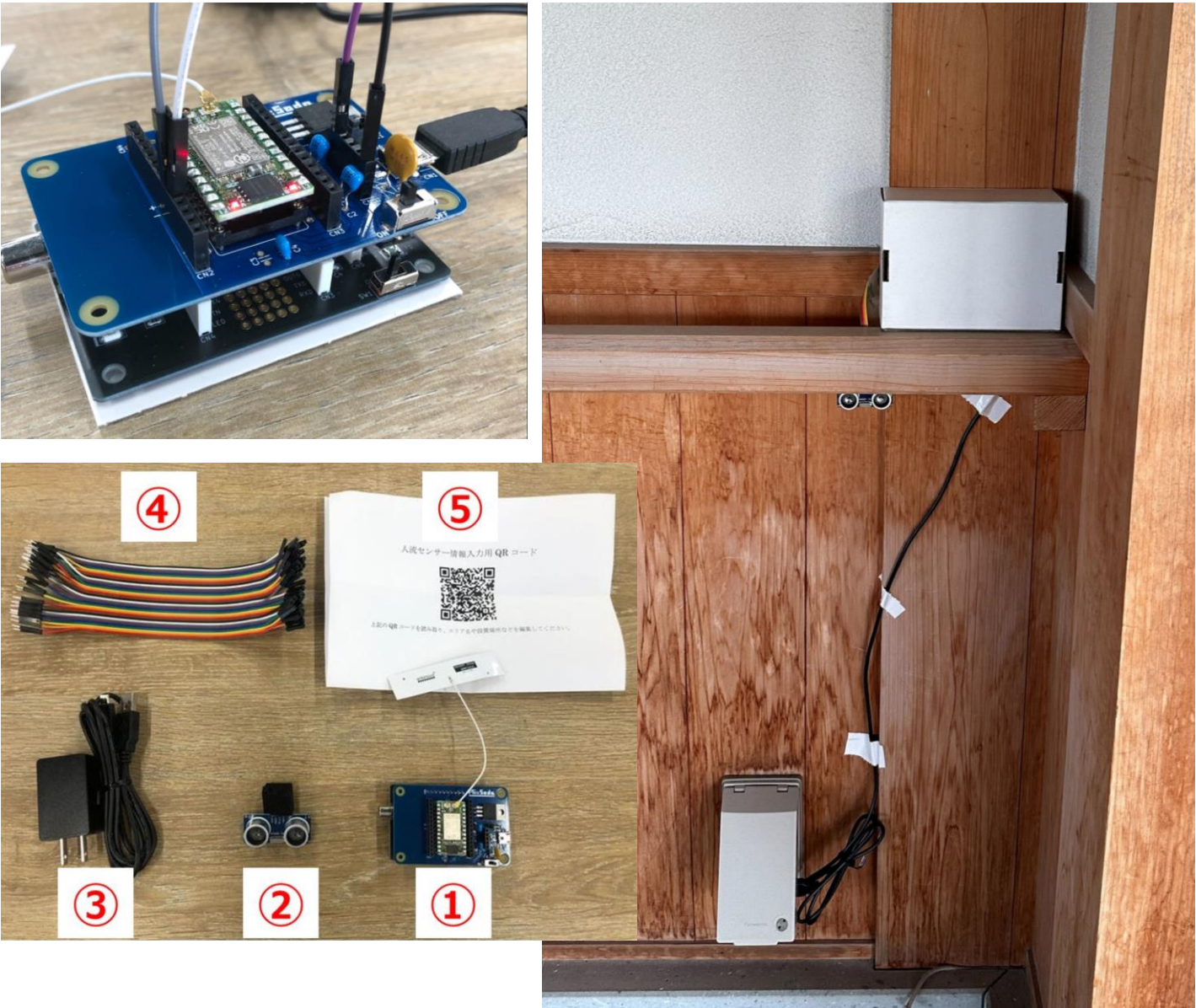
オープンにすることで

宿泊事業者：ダイレクトプライシング
周辺事業者：仕入れや人員手配
観光協会：プロモーション活動

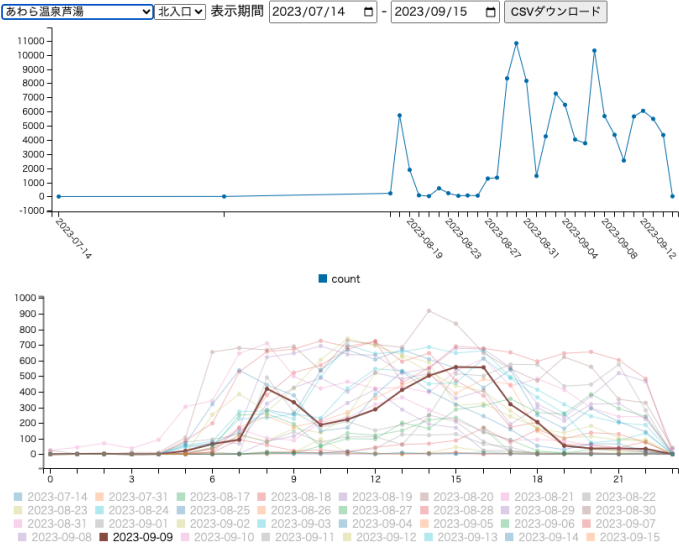
エリア全体で活用

1) データ収集とオープンデータ化：人流の把握

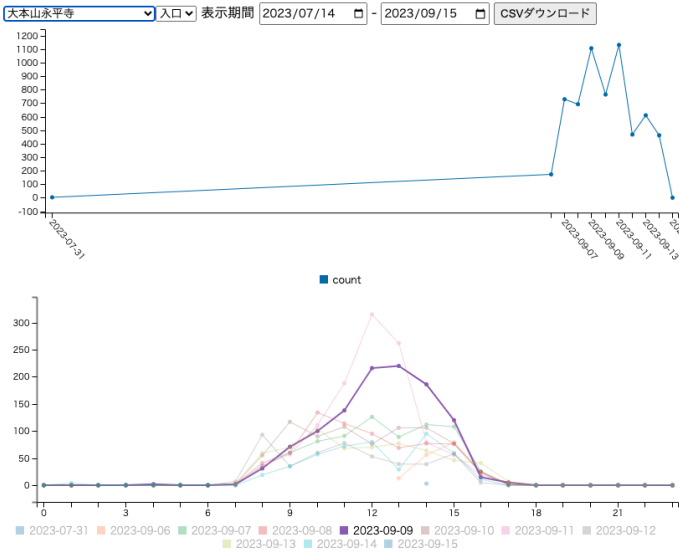
リアルタイムに人流を把握のための、通信機能付き人流計測センサー機器



あわら温泉芦湯 人流データ - FTASオープンデータ



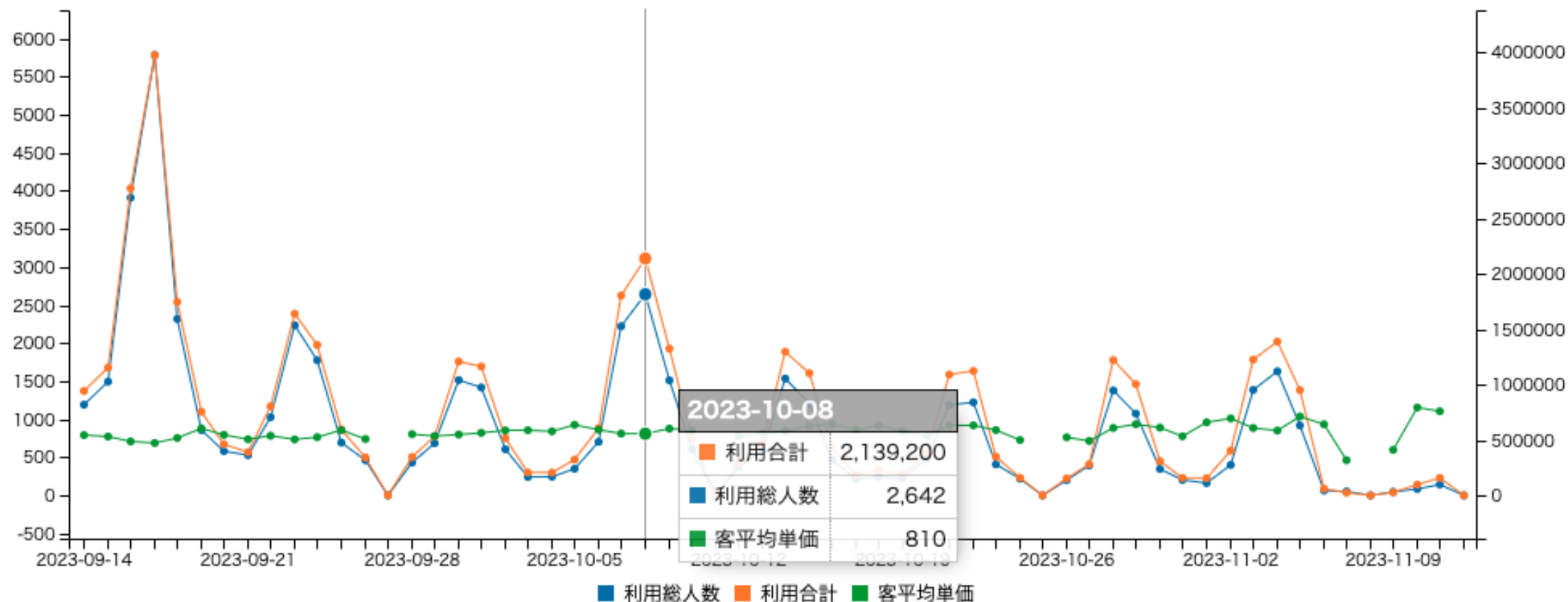
大本山永平寺 人流データ - FTASオープンデータ



恐竜博物館ダッシュボード

60日先までの予約状況（人数、金額、平均単価）

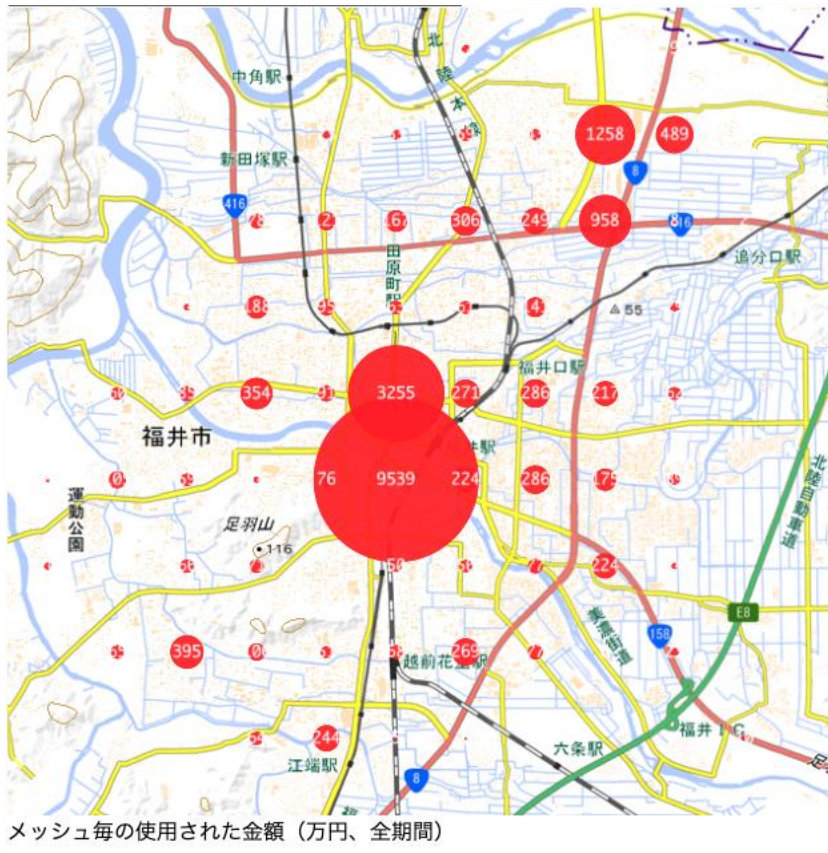
※2023-09-14時点の事前予約数です。最終的な予約数や入館者数は異なります。



集客ポイントの入込状況に合わせた、仕入れや人員手配に活用

全国旅行支援における県独自のデジタルクーポンの利用状況を地図上に可視化

福井駅周辺



鯖江駅・武生駅周辺



大野市街地周辺



宿泊観光客の経済動向の把握

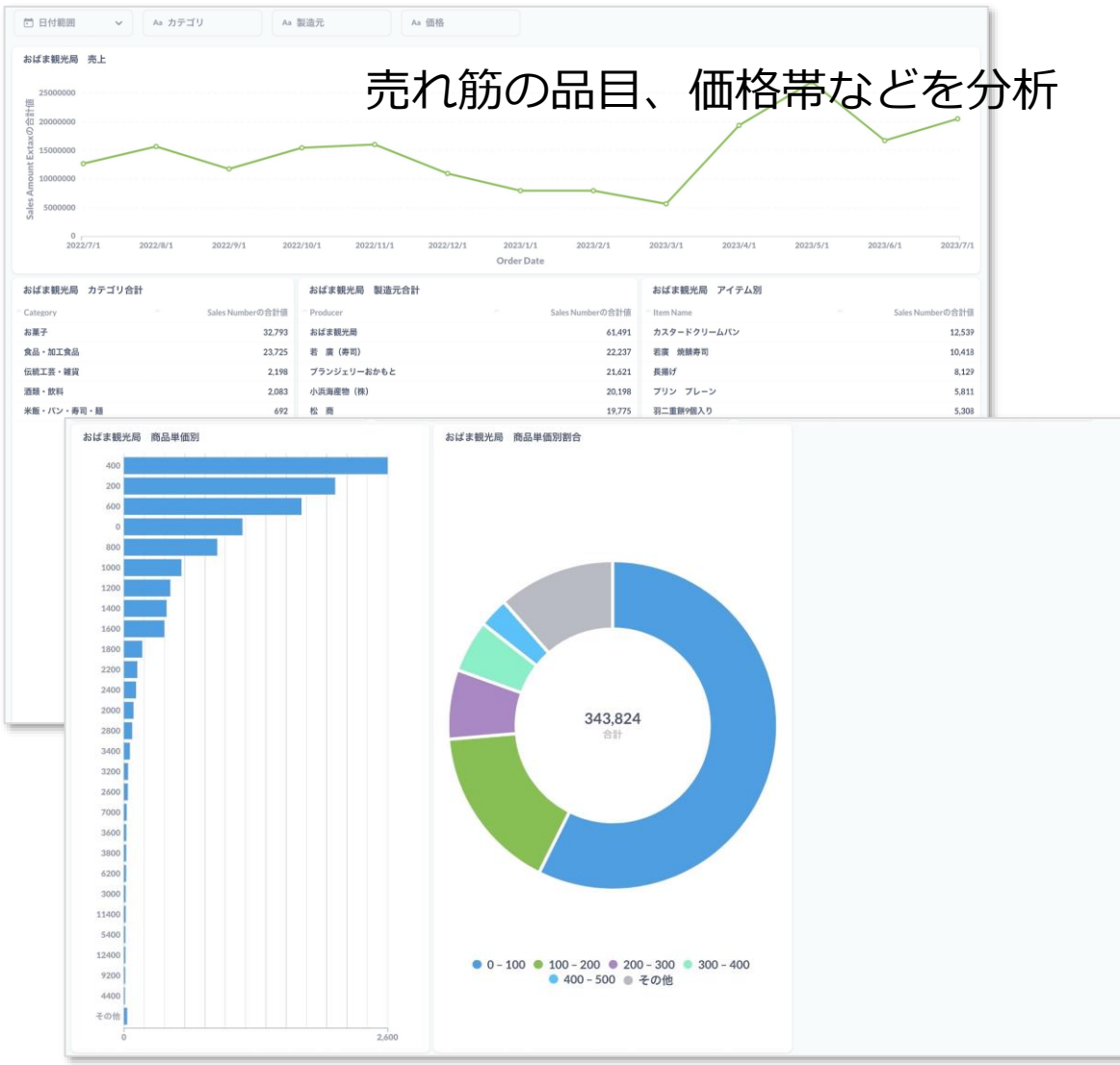
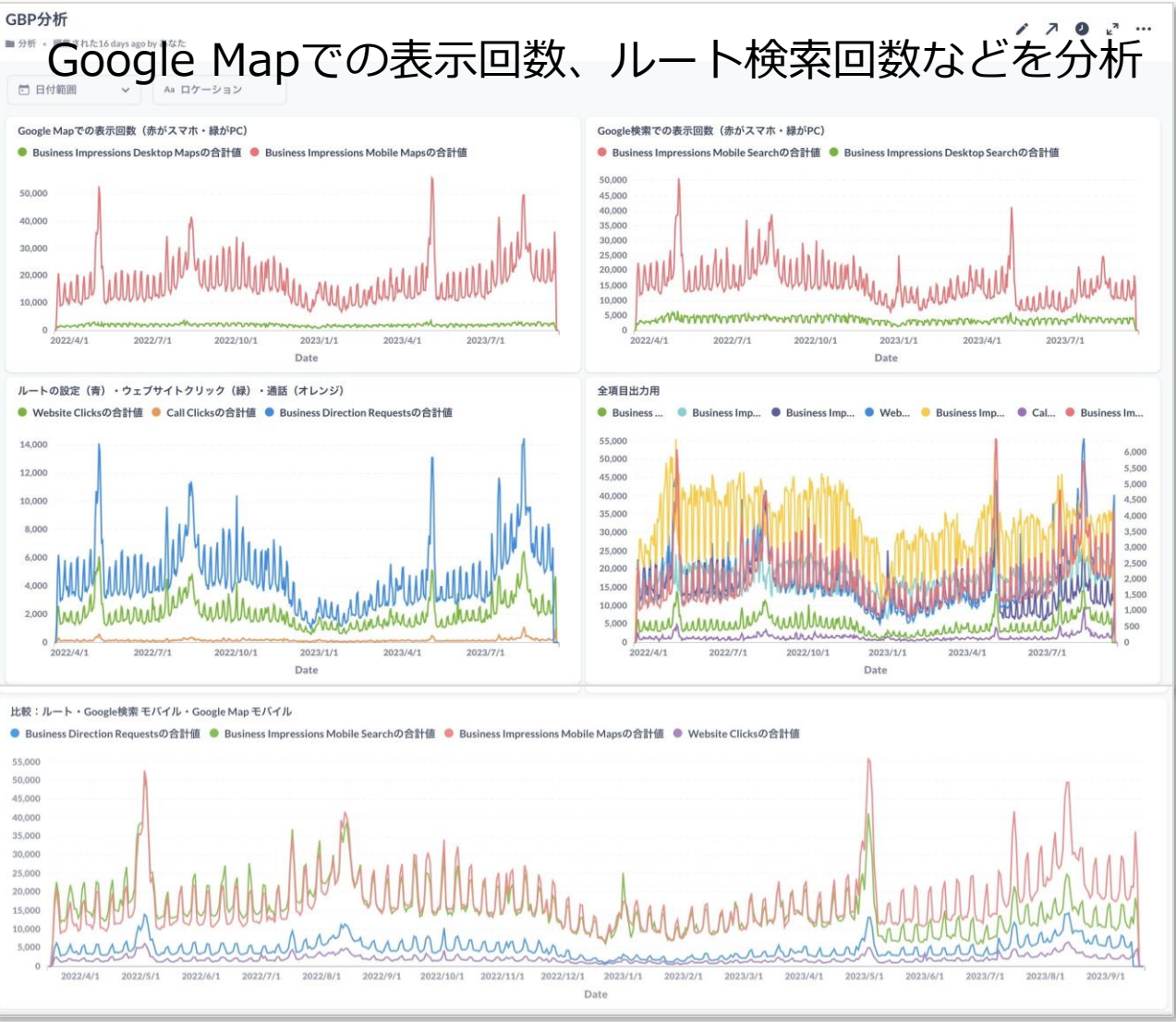
2) Googleビジネスプロフィール、POSデータの分析

Googleビジネスプロフィール

POSデータ

Google Mapでの表示回数、ルート検索回数などを分析

売れ筋の品目、価格帯などを分析



人気や目的地としてのバロメーター、効果測定にも利用

商品開発や、棚割りや商品ラインナップの参考に

keyword

オープンデータ

オープンソース

オープンロジック

3）伴走支援によるデジタルマーケティング人材育成（PDCA）

個別にKGI・KPIを設定して、効果測定を実施

PDCA実施団体および事業者

〔団体〕※エリア単位

福井県観光連盟

あわら市観光協会

おばま観光局

勝山市観光まちづくり

〔事業者〕※事業者単位

リライトおおい

TSUGI

ホテル八木

リバージュアケボノ

おばま観光局（まちやステイ）

勝山市観光まちづくり（道の駅「恐竜溪谷かつやま」）

	目標項目
KGI	下記KPIをポイント化
KPI	ユーザー数
	新規ユーザー数
	セッション数
	PV数
	エンゲージメント率
KPI（SNS）	リーチ数（YouTubeは再生回数）

	目標項目
KGI	OCC(客室稼働率)にて昨年比115%を達成する。(参考としてADRも確認) 仮
KPI	)販促強化エリアにおいて、昨年比120%の宿泊客数を獲得する。
	海外旅行者を10組獲得する
	SNSでの情報発信を強化・最適化し、〇〇0,000人へのリーチを達成する。
	OTA掲載情報を最適化し、昨年比〇〇〇%の予約件数獲得を達成する

PDCAの課程や結果などを「ホワイトペーパー」として公開

2) オープンAIを活用した分析

※テスト運用中



養浩館庭園 CC BY 福井市 from FIND/47

[福井市](#) [坂井市](#) [あわら市](#) [大野市](#) [勝山市](#) [永平寺町](#) [越前市](#) [鯖江市](#) [池田町](#) [越前町](#) [南越前町](#) [敦賀市](#) [小浜市](#) [美浜町](#) [若狭町](#) [おおい町](#) [高浜町](#)

エリア

▼ 解析期間: 2023-08-30~2023-09-05 ▼

福井駅前 エリア アンケート回答件数: 12

1. 満足度の理由や不便さの内容から、顧客が福井県でより良い体験をするための提案：
 - 「駅前開発中」などの状況に対する情報提供を強化：Webサイトやアプリ、DMOなどの各種メディアを活用して、開発中のエリアの最新情報を伝え、一時的な不便さを補うための代替案を提案してみてください。
 - 交通のアクセシビリティ強化：特に自家用車を使用する訪問者に対して、駐車場情報の提供や予約サービス、周辺エリアへのナビゲーション情報を提供することを提案します。

2. 方法
- 観
ていま

福井駅前 エリア（宿泊施設） アンケート回答件数: 2

観光客から指摘された問題点は次の通りです：

3. 訪問
- 訪問
目的に
1. 電車の待ち時間が長いとの指摘: 電車のスケジュールの見直しや、待ち時間を短縮するような対策を検討することが求められます。

2. バスや
化を考えて

これらの点

北ノ庄 エリア アンケート回答件数: 8

観光情報の収集方法については、多くの観光客が「インターネット・アプリ」を利用していることがわかります。しかし、一方で、「観光パンフレット・ポスターや友人・知人からの情報」も重要な情報源となっています。これは、観光地の情報提供方法に改善の余地があることを示しています。

具体的な提案としては、次のようなものが考えられます：

1. デジタルマーケティングの強化：多くの観光客がインターネットを頼りに情報を収集しているため、ウェブサイトやソーシャルメディアを用いた情報提供を強化しましょう。例えば、地元のお店やイベントの情報を定期的に更新したり、ユーザーが情報を簡単に共有できるような機能を加えるなどです。
2. カスタマイズされた情報提供：回答者の中には、特定の観光目的（例えば、地元の美味しいものを食べる、名所、旧跡の観光など）で訪れる人もいます。これらの人々に対しては、その目的に合わせた情報を提供することで、より満足度を高めることができますでしょう。

また、一部の観光客は、「スイーツが食べられるカフェや和菓子店の案内がほしい」と述べています。これは具体的なニーズに基づいた要望であり、このような情報を提供することで観光地の魅力をより引き立てることができるでしょう。

ふくい鮮いちば エリア アンケート回答件数: 2

データから読み取れる情報に基づきますが、観光地事業者に対する一部の提案価値は以下の通りです。

1. 宿泊体験の具体的な改善：データを見ると、「宿でのんびり過ぎず」や「温泉や露天風呂、への関心がそれほど高くない」とがわかります。これを改善し

2. 観光が
ることか
「ドライ

一乗谷朝倉氏遺跡 エリア アンケート回答件数: 12

観光地事業者に対して以下の改善点を示します：

- す。1. データによると、観光客は主に「名所、旧跡の観光」と「地元の美味しいものを食べる」に関心があります。したがって、それらのサービスを強化するためのプロモーション活動やパンフレットなどの情報提供を強化することを推奨します。

2. 観光客の
とで、より多

4. 交通の便
ほど付け
みも重要

- で欲しいと見

これらの改善

越前海岸 北部 エリア アンケート回答件数: 2

上記のCSVデータから問題点や改善点を特定するためには、データの詳細な分析が必要です。しかしながら、一般的な映像コンサルティングの観点から述べると、観光地事業者が考慮すべきいくつかの要素があります：

1. 顧客満足度: CSVデータには、訪問者の福井県に対する満足度や理由が含まれています。これらの情報を分析することで、サービスや展示の改善点を特定できます。

2. 訪問者の関心: 訪問者が地元の美味しいものを食べたいとか、温泉や露天風呂を楽しみたいといった特定の関心を見つけることができます。これらの関心に合わせて、施設やサービスを改善したり、新しいアトラクションを開発したりします。

3. 情報収集: 観光客がどのように情報を収集しているかを把握することで、マーケティング活動を最適化することができます。

4. 交通利便性: 訪問者がどのようにして観光地にアクセスしているのか、または交通手段にどれほど満足しているのかを知ること、アクセス改善の必要性を判断できます。

具体的な改善点を特定するには、以上の要素を含むデータをしっかりと分析する必要があります。そして、それぞれの観点から、改善策を計画し実行することが求められます。

ChatGPT テクノロジーイベント (2023.06.26)

 福井工業大学 Fukui University of Technology	大学紹介	学部・大学院	研究活動	社会活動	国際交流・留学	就職支援	学納金・奨学金	学生サポート	学内ポータル
--	------	--------	------	------	---------	------	---------	--------	--------

ChatGPT テクノロジーイベントを開催しました。

令和5年6月23日(金)に福井工業大学AI&IoTセンター・AI&IoTコンソーシアム主催「ChatGPTテクノロジーイベント」を開催しました。ChatGPTを学び、ChatGPTを体験する今回のイベントは、学外からの参加者や学生など約100名の方々にご参加いただきました。



ChatGPTテクノロジーイベント
FUT AI&IoT Center
AI&IoTコンソーシアムとワーキンググループについて
福井工業大学AI&IoTセンター・センター長
工学部 電気電子工学科 教授
芥子 育雄

AI&IoTセンター長、AI&IoTコンソーシアム座長 芥子育雄 教授



目次紹介
後淳也(うしろ じゅんや)
三谷コンピュータ 代表取締役社長 (34歳男・技術系企業)
クワンタム・テクノロジー 代表取締役社長
技術 (5年)→営業部門長(8年)→経営 (12年)
インフラ(ネットワーク、サーバー中心)→ソフトウェア
目的・事業関係
1) 福井県内での産学官連携への貢献。
2) 三谷コンピュータ内でのAI活用推進
3) クワンタム・テクノロジーの自社開発システムの活用(併
組み合わせる、O&Aシステムの実証実験中)
※この資料はAI生成AIで生成されています。AI生成AIによる誤りや不正確な点がある場合がございます。

三谷コンピュータ(株) 代表取締役社長 後淳也 氏

HAPPINESSアンケート
オープンデータ



生成AI
ChatGPT



福井県観光によるまちづくり
課題解決

最後に



みんなで創る福井県観光

Code for Fukui

オープンデータ化
シビックテック

(現状や課題の見える化)



福井県観光データ分析システム
「FTAS (エフタス)」
(FUKUI Tourism data Analyzing System)

行政・地域DMO
観光プレイヤー

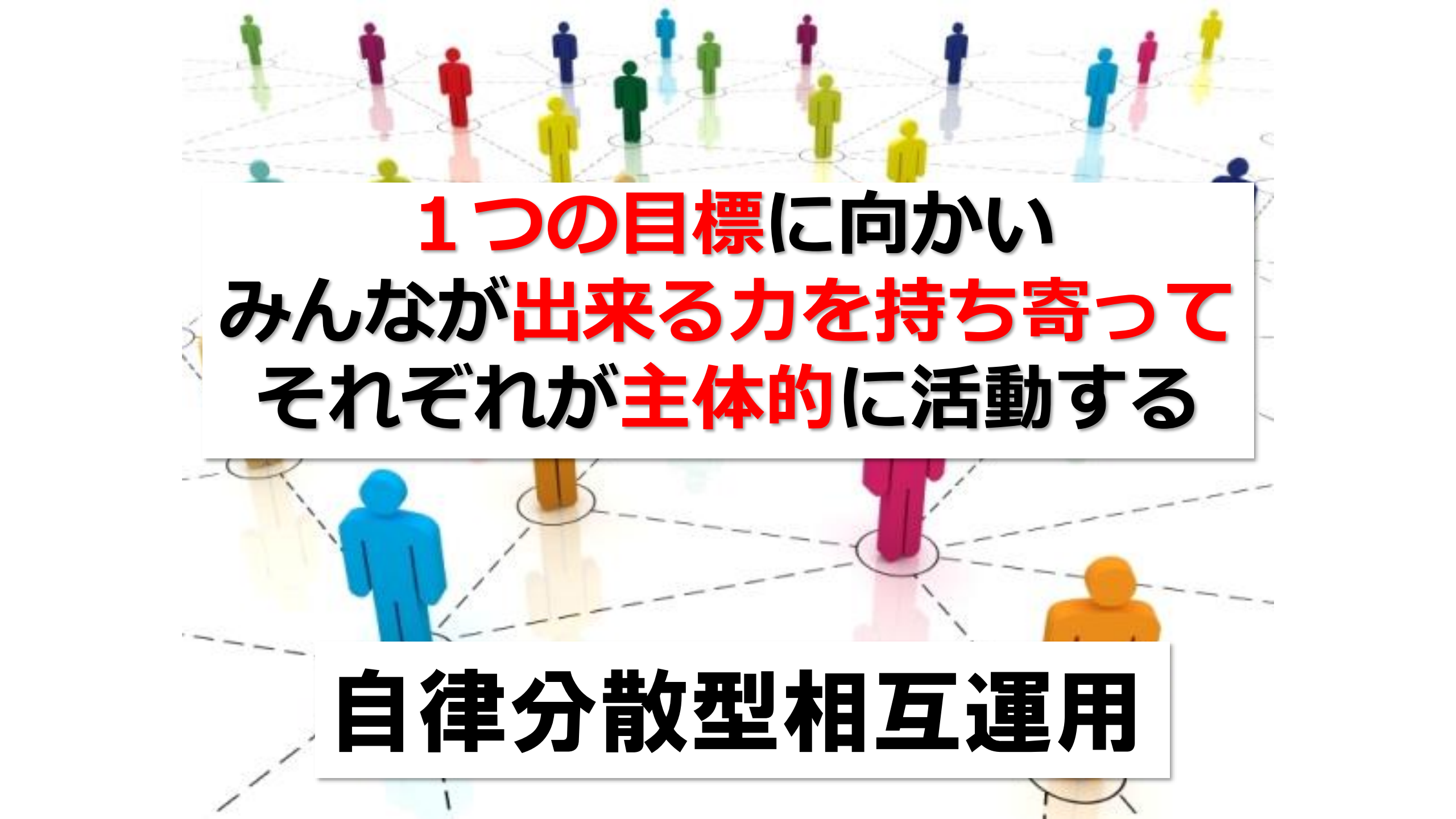
満足度の高い
観光コンテンツ開発
(モノ・コト)

観光客・県民
観光プレイヤー

アンケート協力
データ提供

観光連盟・広域DMO

PR、誘客、販促
コンテンツ開発支援

A background illustration featuring a network of stylized human figures in various colors (green, red, blue, yellow, purple, orange) connected by dashed lines, symbolizing a decentralized or collaborative system.

**1つの目標に向かい
みんなが出来る力を持ち寄って
それぞれが主体的に活動する**

自律分散型相互運用